

第7回 市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会

平成22年3月29日(月)

13:00~15:00

国保中央会会議室(6階)

次 第

1 開会

2 議題

- 1) 特定健診・保健指導の実施に関するワーキンググループについて
- 2) 治療中の者に対する保健指導の効果に関するワーキンググループについて
- 3) その他

3 閉会

【配布資料】

- ・ 第7回特定健診・保健指導に関する検討会次第
- ・ 「市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会」委員名簿
- ・ 座席表

資料1 特定健診・保健指導の実施に関するワーキンググループ報告

資料2 治療中の者に対する保健指導の効果に関するワーキンググループ報告

参考資料 特定健診・保健指導実施状況概況

市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会委員

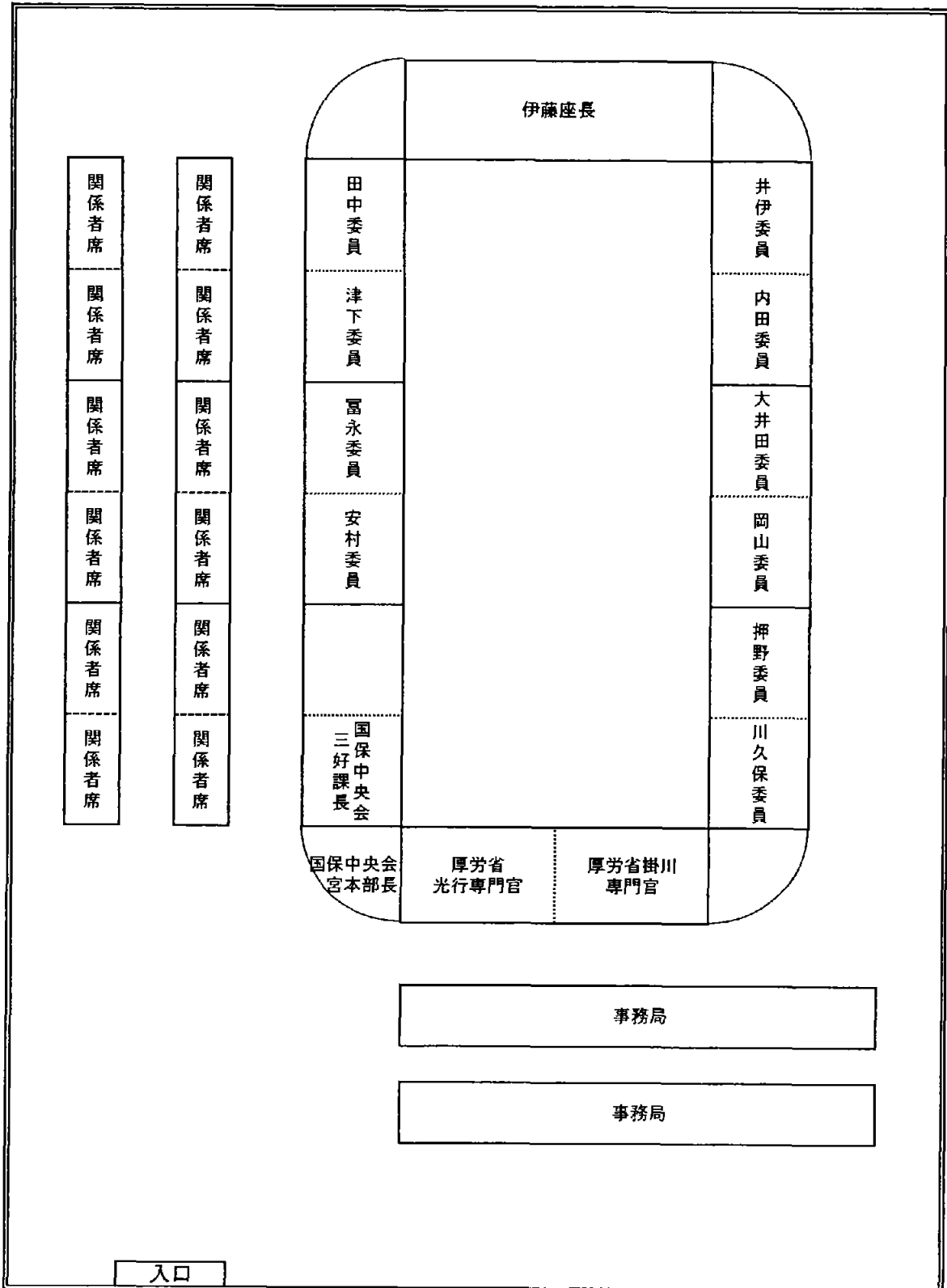
(敬称略、五十音順)

- | | |
|---------|--|
| 井伊 久美子 | 社団法人日本看護協会常任理事 |
| ○ 伊藤 雅治 | 社団法人全国社会保険協会連合会理事長 |
| 内田 健夫 | 社団法人日本医師会常任理事 |
| 大井田 隆 | 日本大学医学部公衆衛生学教室教授 |
| 岡山 明 | 財団法人結核予防会常任理事 |
| 押野 榮司 | 社団法人日本栄養士会専務理事 |
| 川久保 清 | 共立女子大学家政学部食物栄養学科公衆栄養学研究室教授 |
| 田中 一哉 | 社団法人国民健康保険中央会理事 |
| 津下 一代 | 財団法人あいち健康の森健康科学総合センター副センター長
兼健康開発部長 |
| 冨永 芳徳 | 社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長 |
| 宮崎 美砂子 | 千葉大学看護学部地域看護学講座
地域看護学教育研究分野教授 |
| 安村 誠司 | 福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座教授 |

○ 座長

第7回「市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会」 座席表

平成22年3月29日(月)
13時00分～15時00分
国保中央会会議室



資料1

特定健診・保健指導の実施に関する ワーキンググループ報告

平成22年3月29日

ワーキンググループの検討内容

第6回以降の経過

○ 第7回ワーキンググループ

日時:2010年3月15日

内容:

- ・特定健診・保健指導実施状況概況の検討
- ・特定健診・保健指導実施要因分析結果の検討

今後の予定

○ 特定健診・保健指導に関する 実態把握、分析

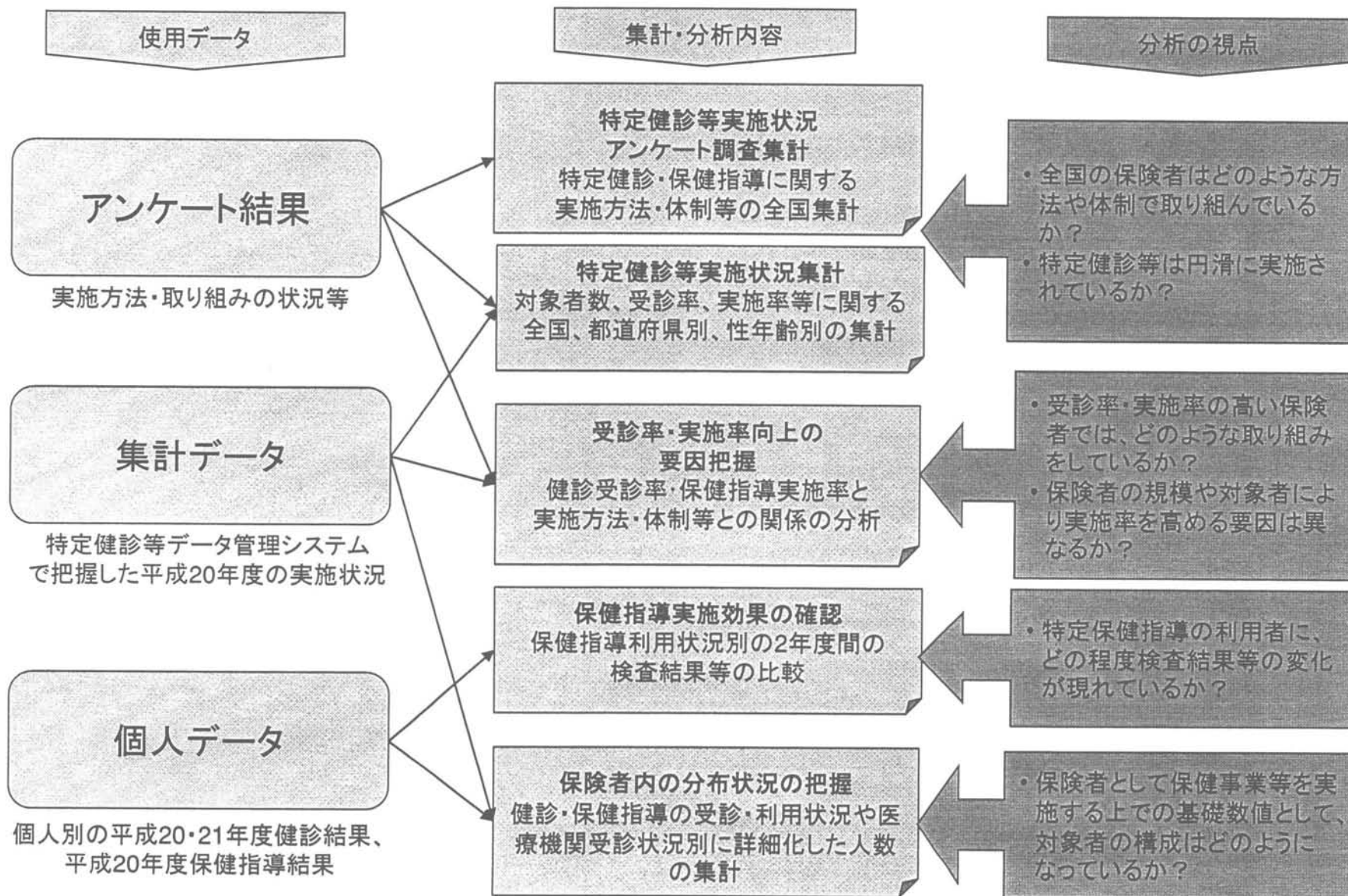
- ・市町村国保受診率・実施率向上の要因把握
- ・保健指導実施効果の確認

⇒特定健診・保健指導に関する
集計データ・個人データの収集・分析

○ 市町村国保・国保関係者間の 情報活用の仕組みづくりの検討

○ 報告書の作成

II 特定健診・保健指導に関する実態把握・分析 視点と体系



Ⅲ 特定健診等実施状況集計

<実施概要>

1. 集計対象

- 全国の市町村国保

集計対象保険者における健診受診者数:6,942,839人(平成20年度速報値)

※一部項目については、アンケートの記入状況や特定健診等データ管理システムの利用状況等により集計対象とはなっていない保険者あり

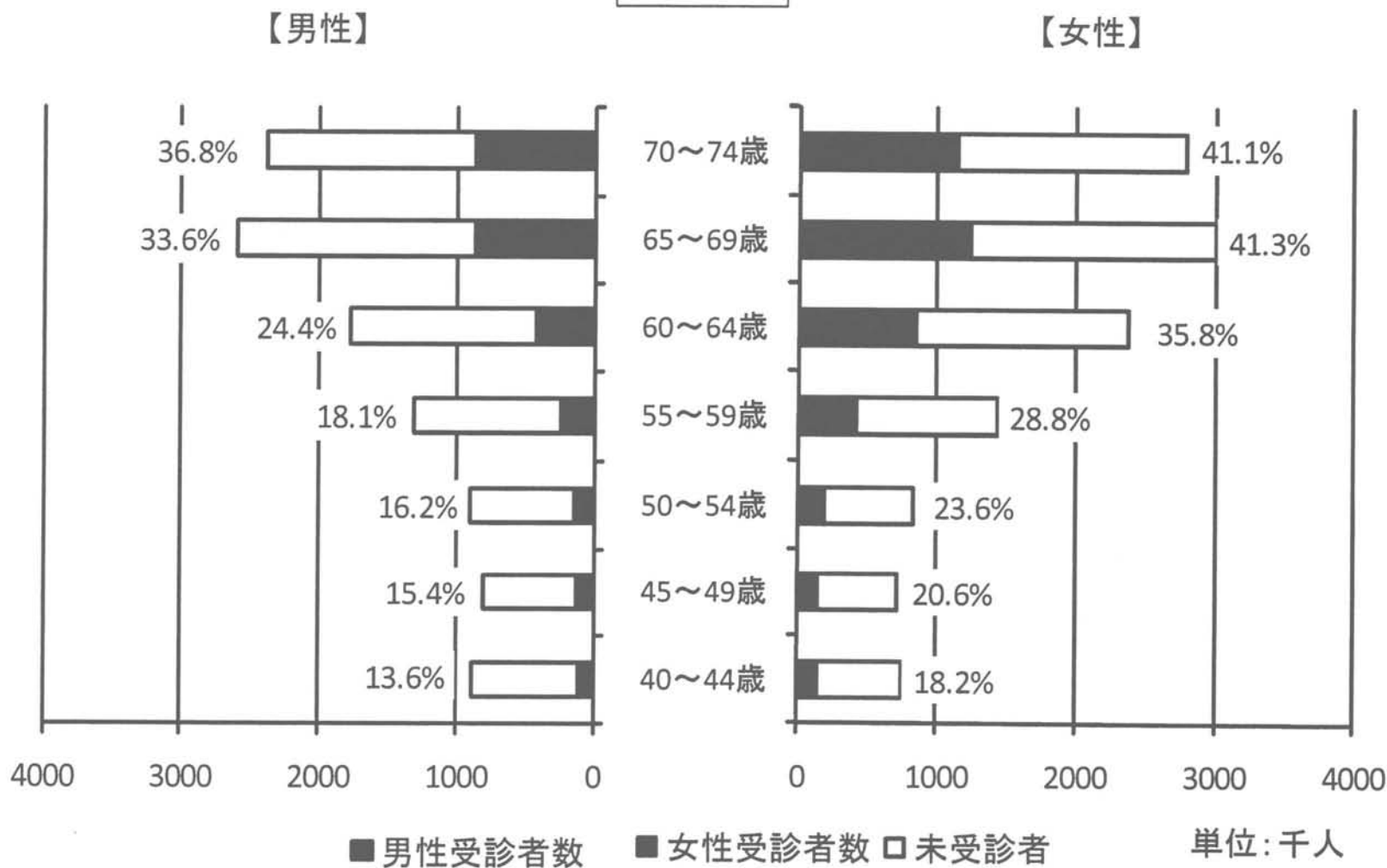
※調査時点平成21年9月(時期の明示があるものを除く)

2. 集計項目

- 健診受診率
- 内臓脂肪症候群該当者・予備群該当者の割合
- 階層化の状況
- 保健指導の実施率
- 質問票の回答状況
- リスクの保有状況

＜性・年齢階級別にみた 特定健診受診対象者に占める受診者の割合＞

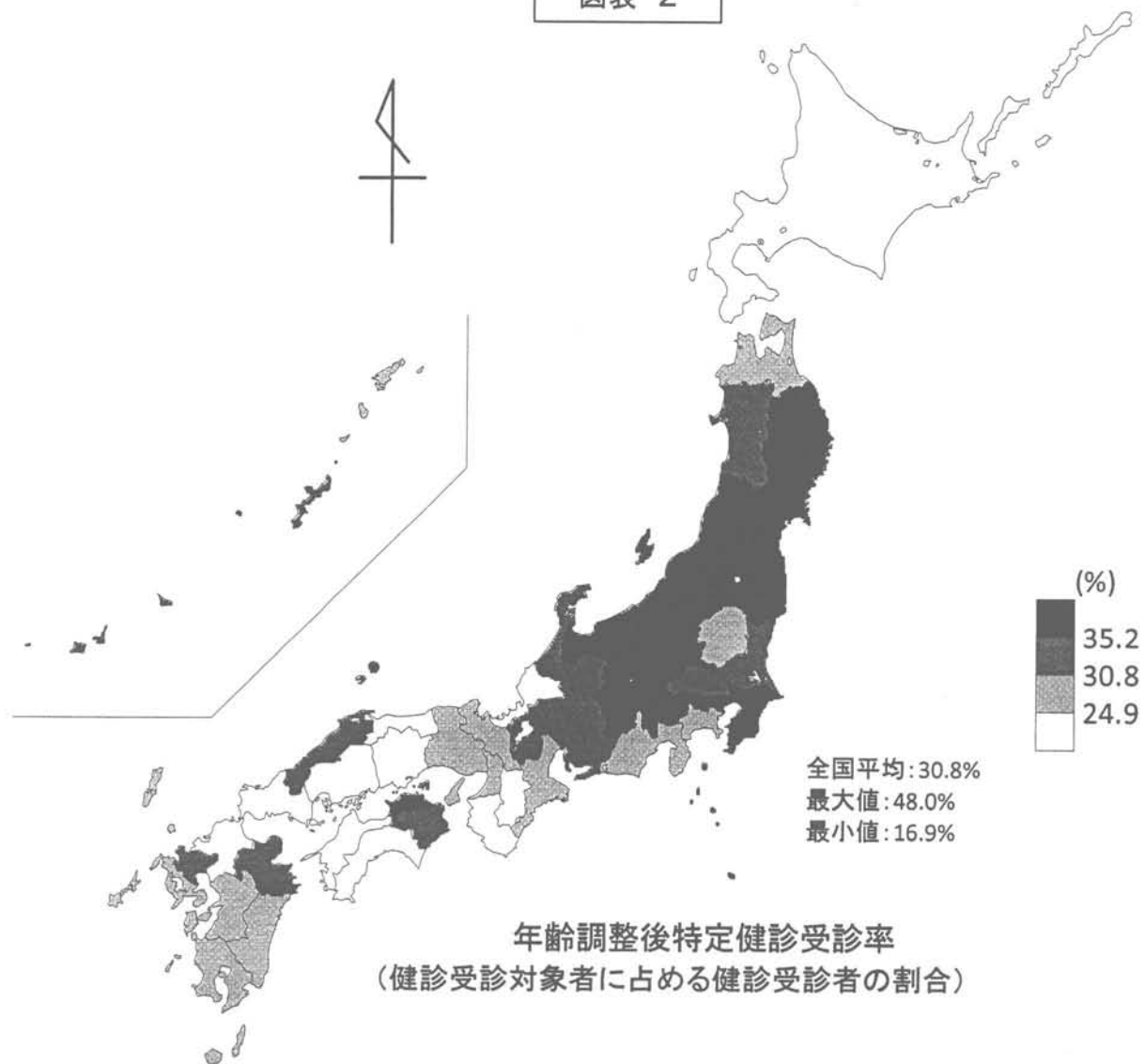
図表 1



平成20年度全国平均
30.8%(速報値)

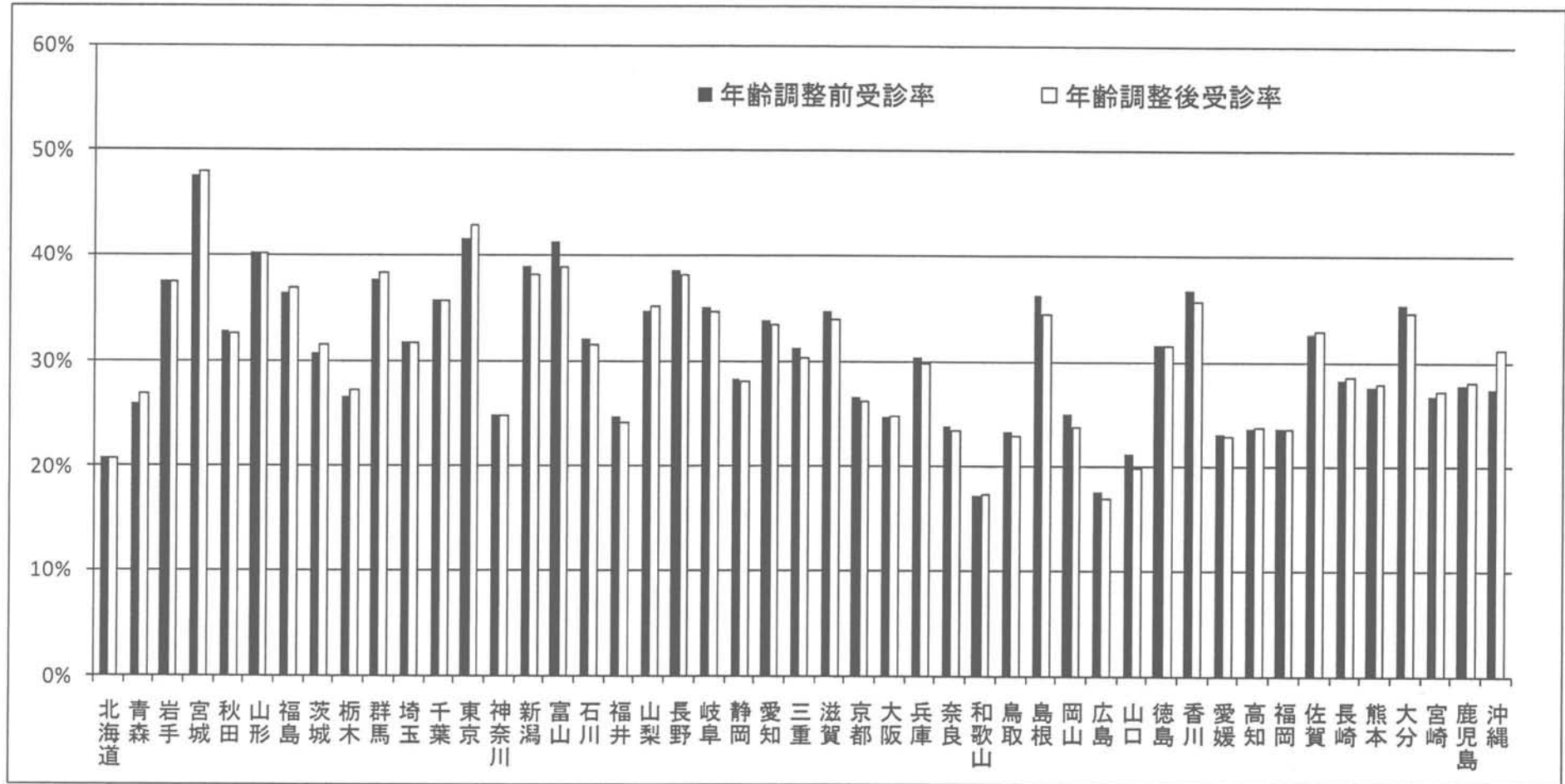
<都道府県別にみた年齢調整後特定健診受診率>

図表 2



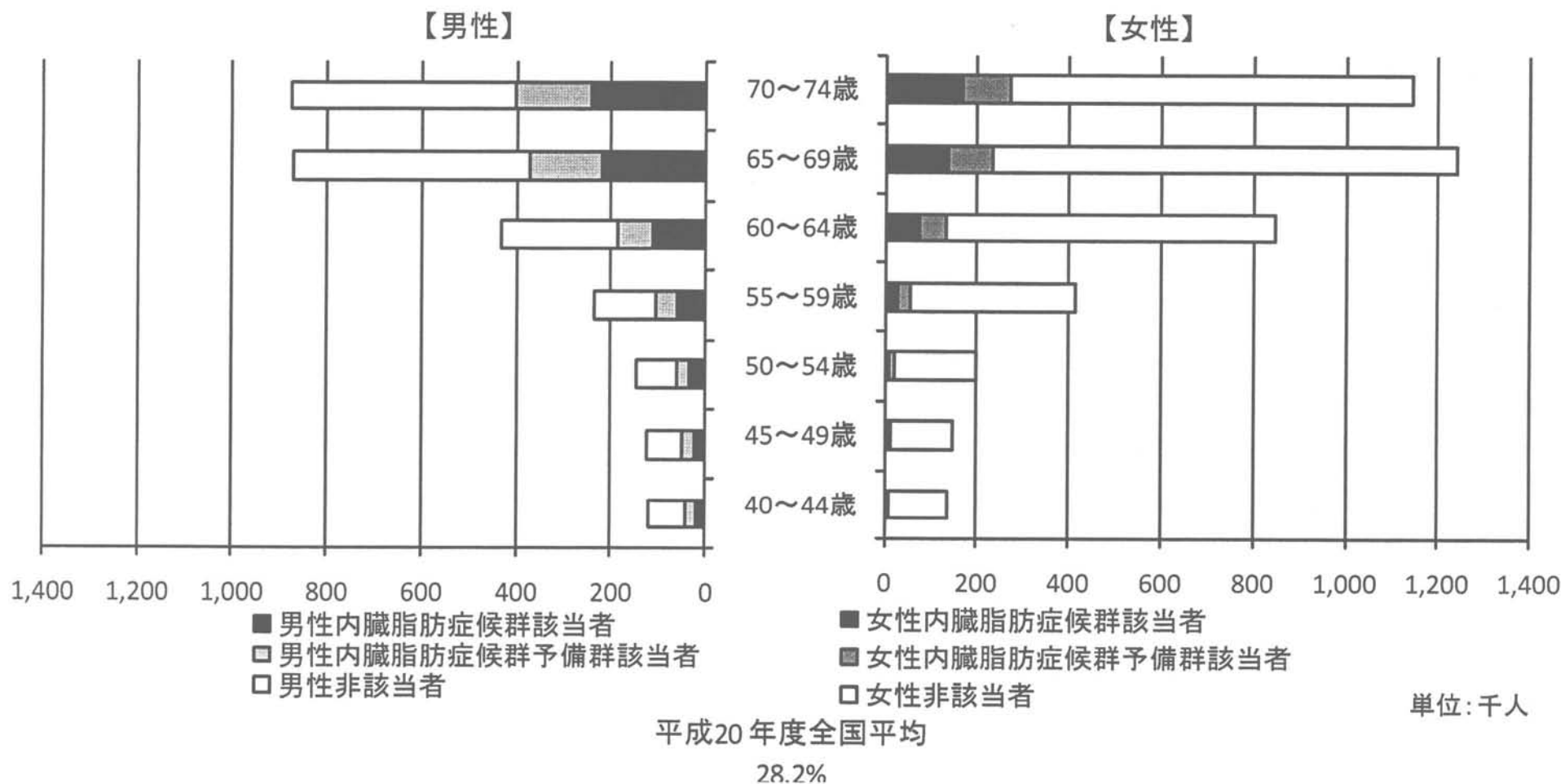
＜都道府県別にみた年齢調整後特定健診受診率＞

図表 3



<性・年齢階級別にみた健診受診者(評価対象者※)に占める内臓脂肪症候群該当者・予備群該当者の割合>

図表 4



※評価対象者とは特定健診受診者(欠損無し)に加え、一部欠損があり特定健診受診者に算入できないものの、実施した検査項目で保健指導レベルの判定ができ、法定報告できる人

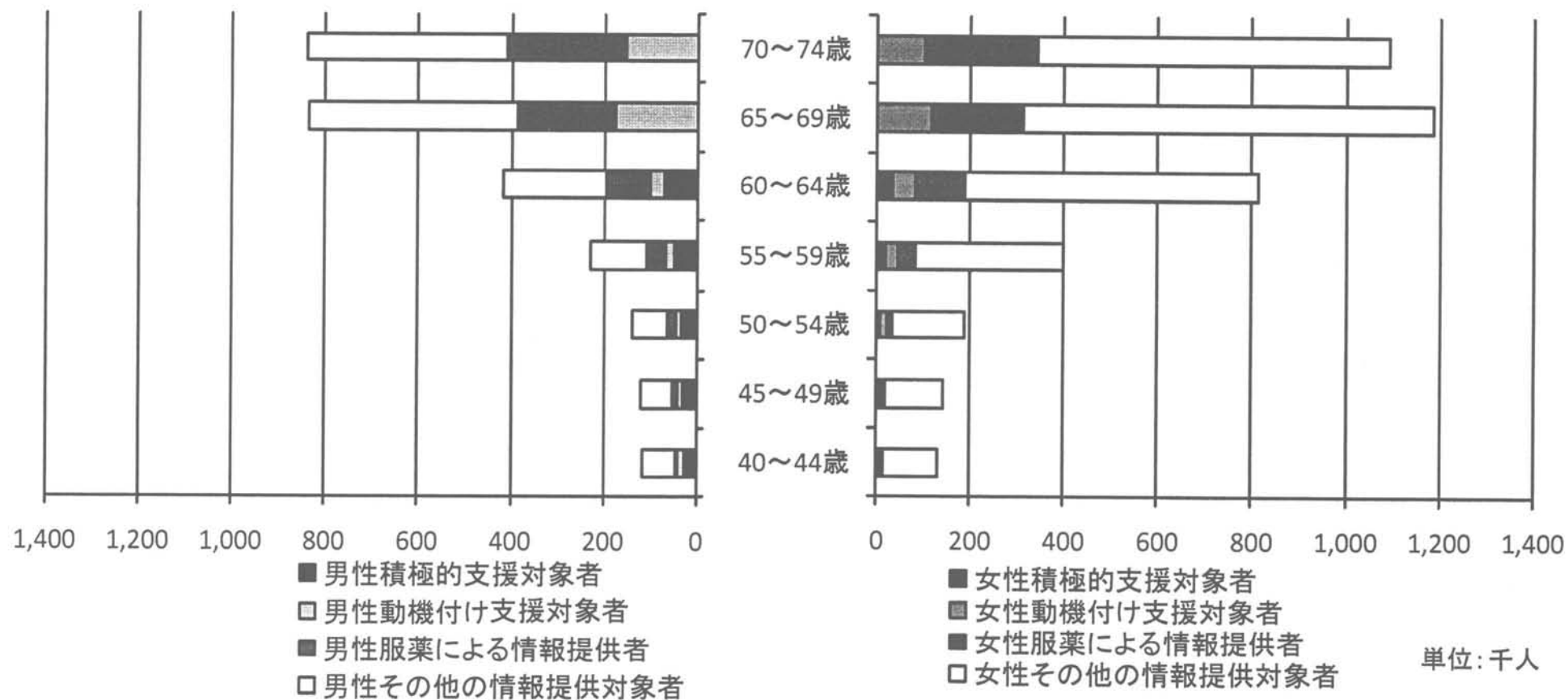
※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分ならびに特定健診保健指導実施状況アンケートでの回答の集計結果

<性・年齢階級別に見た階層化結果>

図表 5

【男性】

【女性】



平成20年度全国平均

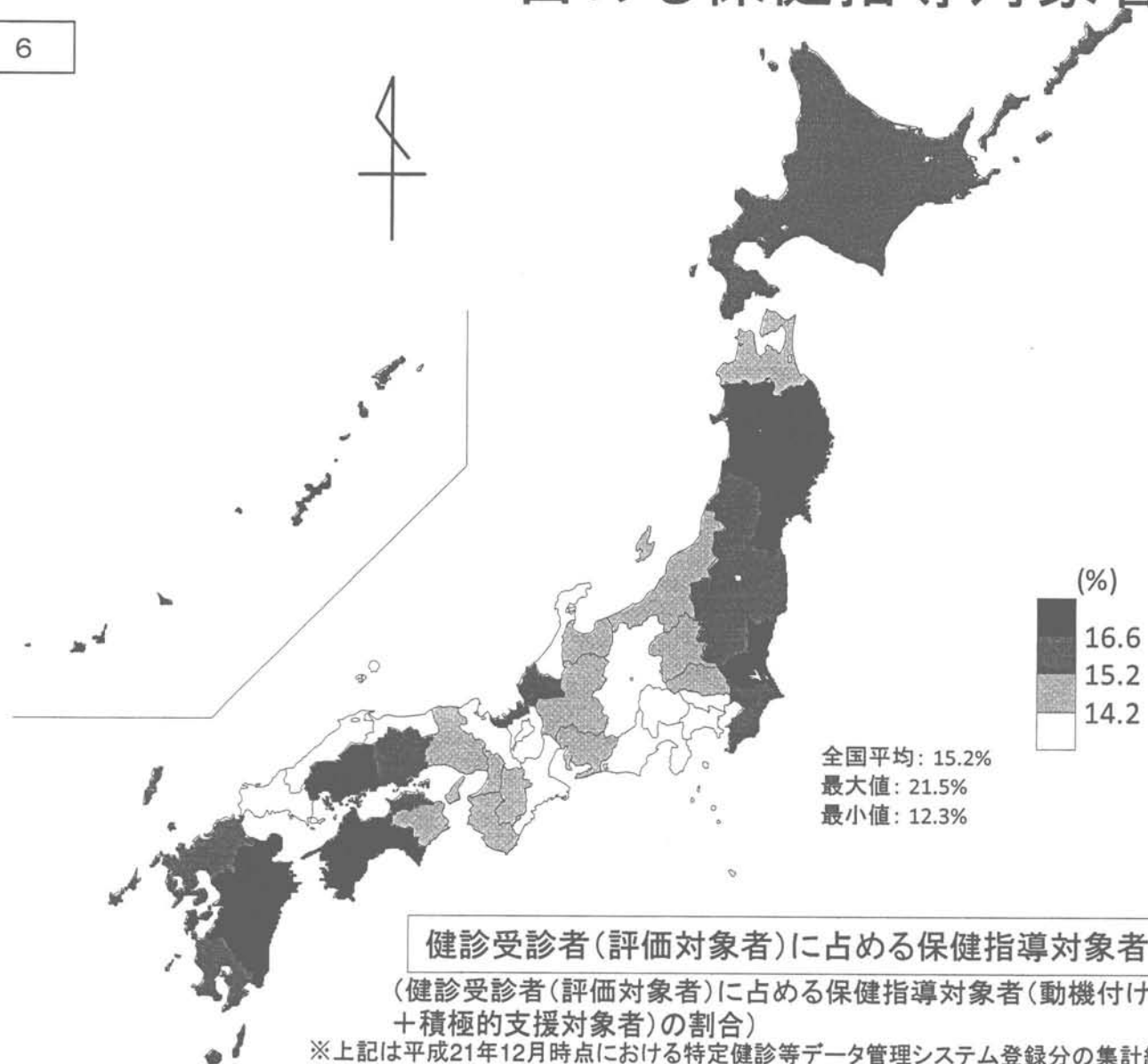
評価対象者に占める保健指導対象者の割合: 15.2%

評価対象者に占める服薬による情報提供の者の割合: 18.7%

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

＜都道府県別にみた健診受診者（評価対象者）に 占める保健指導対象者の割合＞

図表 6



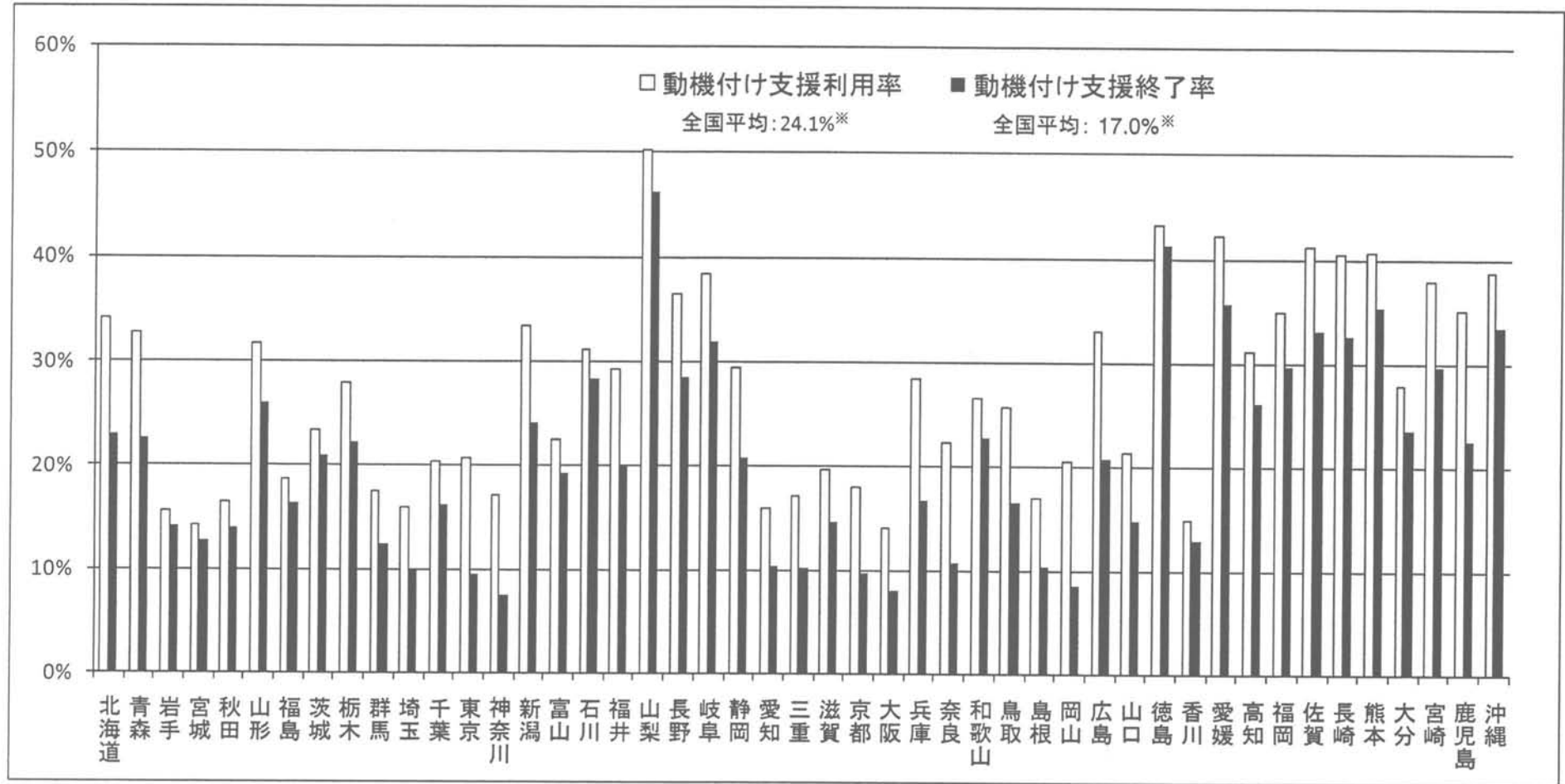
健診受診者（評価対象者）に占める保健指導対象者の割合

（健診受診者（評価対象者）に占める保健指導対象者（動機付け支援対象者
+積極的支援対象者）の割合）

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

＜都道府県別にみた動機付け支援利用率・終了率＞

図表 7

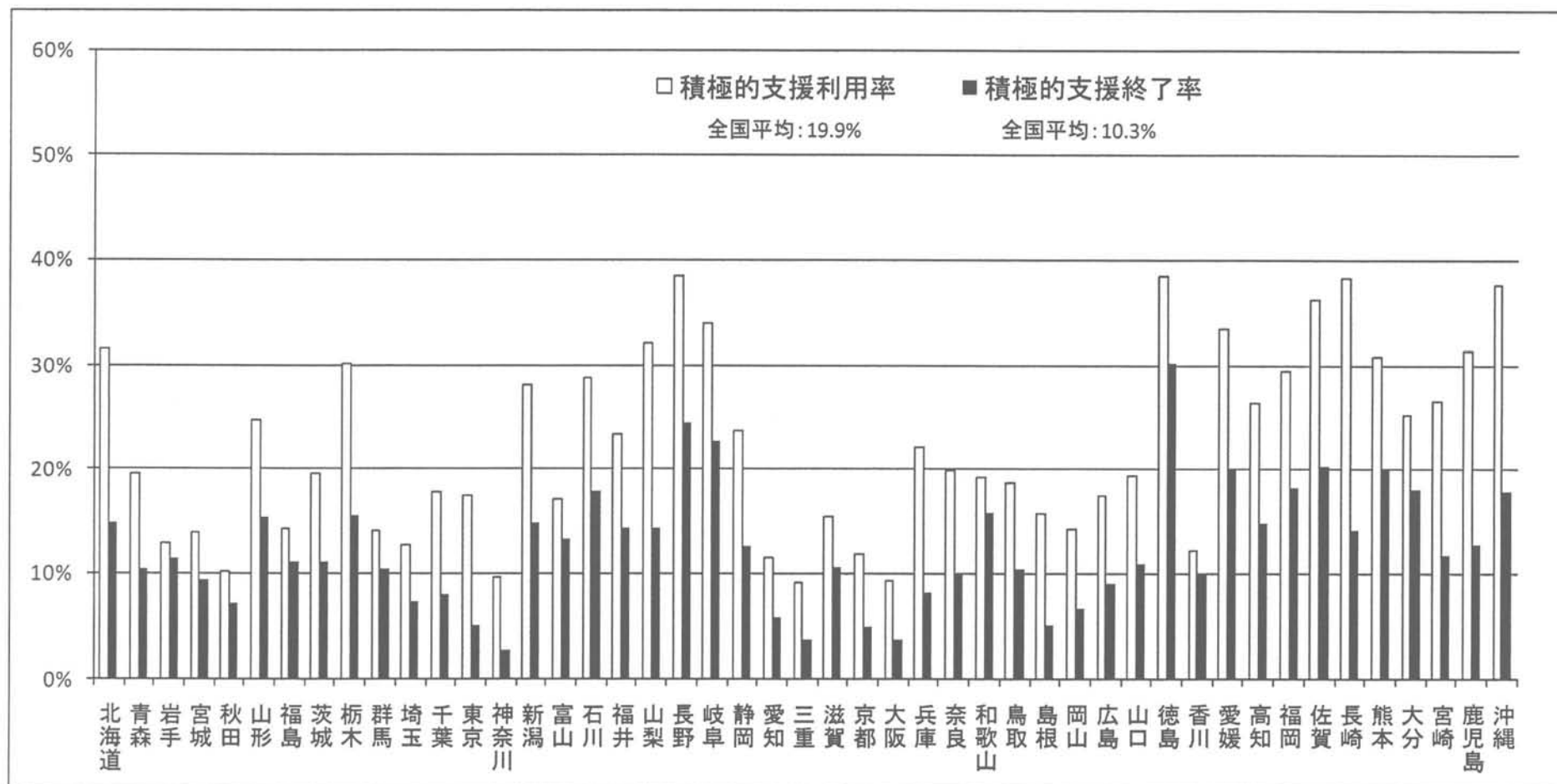


参考: 動機付け支援を完了した者の割合 全国平均: 70.7%

※平成21年12月の第6回「市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会」の速報値全国平均動機付け支援利用率23.0%、動機付け支援終了率16.4%の修正である

＜都道府県別にみた積極的支援利用率・終了率＞

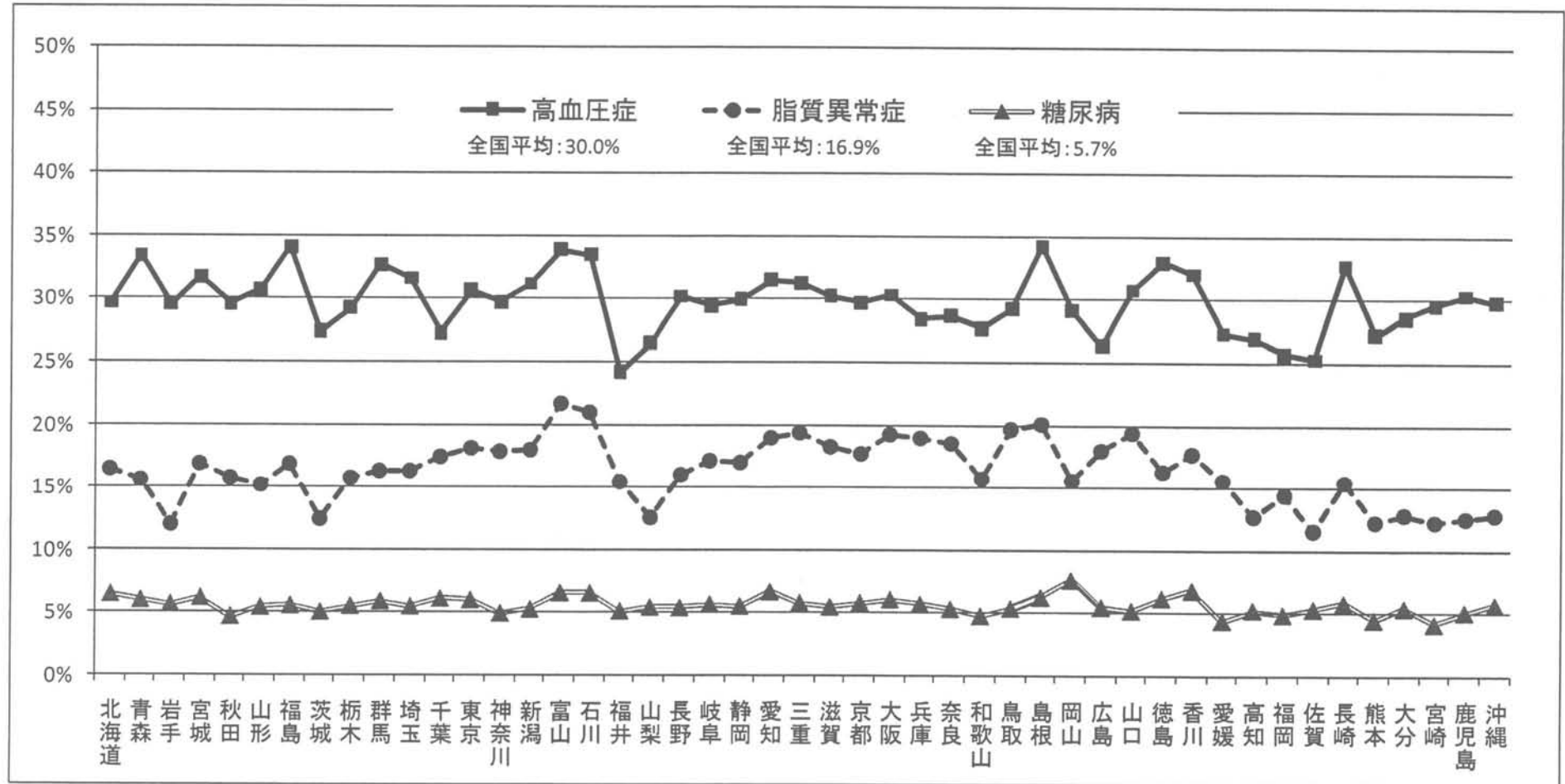
図表 8



参考: 積極的支援を完了した者の割合 全国平均: 51.6%

＜都道府県別にみた服薬の状況(質問票より)＞

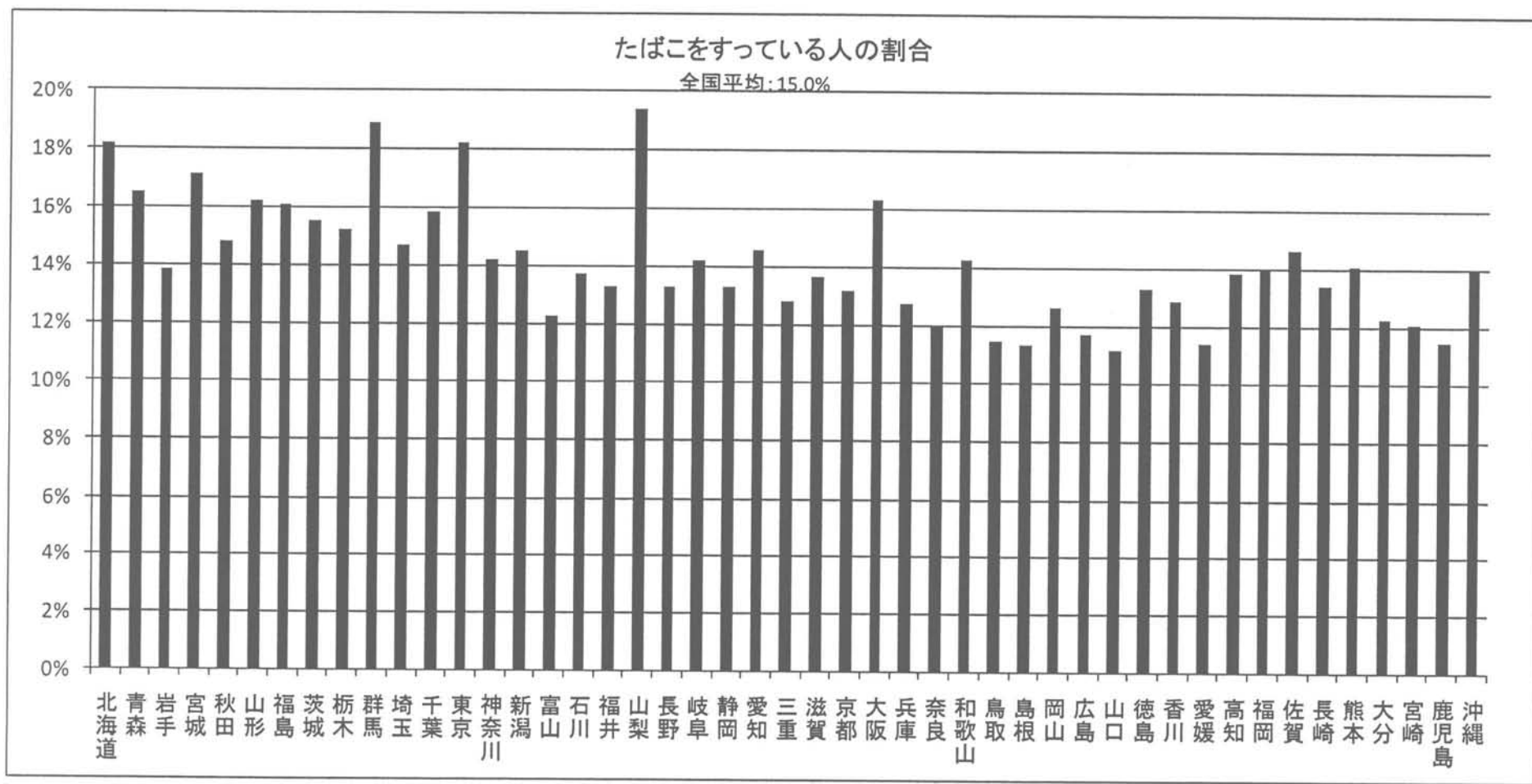
図表 9



健診受診者(評価対象者)のうち、各疾患別の服薬状況に「はい」と回答した人の割合
 ※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分ならびに特定健診保健指導実施状況アンケートでの回答の集計結果

＜都道府県別にみた喫煙の状況(質問票より)＞

図表 10



健診受診者(評価対象者)のうち、喫煙習慣に「はい」と回答した人の割合
※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

＜特定健診結果の状況 ～リスクの保有状況～＞

リスク個数別の状況

図表 11

	合計		男性		女性	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
腹囲もしくはBMIリスクなし	4,168,848人	62.8%	1,315,796人	48.9%	2,853,052人	72.2%
(再掲)リスクなし	1,132,380人	(27.2%)	229,157人	(17.4%)	903,223人	(31.7%)
(再掲)リスク1つ	1,659,213人	(39.8%)	484,801人	(36.8%)	1,174,412人	(41.2%)
(再掲)リスク2つ	1,037,614人	(24.9%)	411,482人	(31.3%)	626,132人	(21.9%)
(再掲)リスク3つ	303,985人	(7.3%)	162,253人	(12.3%)	141,732人	(5.0%)
(再掲)リスク4つ	35,656人	(0.9%)	28,103人	(2.1%)	7,553人	(0.3%)
腹囲もしくはBMIリスクあり	1,231,898人	18.5%	729,404人	27.1%	502,494人	12.7%
(再掲)腹囲・BMI以外のリスクなし	183,427人	(14.9%)	81,329人	(11.2%)	102,098人	(20.3%)
(再掲)腹囲・BMI以外のリスク1つ	415,749人	(33.7%)	219,289人	(30.1%)	196,460人	(39.1%)
(再掲)腹囲・BMI以外のリスク2つ	400,426人	(32.5%)	251,081人	(34.4%)	149,345人	(29.7%)
(再掲)腹囲・BMI以外のリスク3つ	195,217人	(15.8%)	143,974人	(19.7%)	51,243人	(10.2%)
(再掲)腹囲・BMI以外のリスク4つ	37,079人	(3.0%)	33,731人	(4.6%)	3,348人	(0.7%)
服薬治療のための情報提供対象者	1,240,718人	18.7%	643,757人	23.9%	596,961人	15.1%
健診受診者(評価対象者※)	6,641,464人	100.0%	2,688,957人	100.0%	3,952,507人	100.0%

()内の構成比は、腹囲もしくはBMIリスクの「なし」、「あり」をそれぞれ100%としたときの内訳
 ※上記は平成22年1月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

＜特定健診結果の状況 ～リスクの保有状況～＞

～腹囲もしくはBMIリスクの有無別にみたリスクの保有状況～

図表 12

腹囲もしくはBMIリスクなし	合計		男性		女性	
血压リスクあり	1,967,213人	47.2%	672,469人	51.1%	1,294,744人	45.4%
脂質リスクあり	757,526人	18.2%	308,939人	23.5%	448,587人	15.7%
血糖リスクあり	1,487,549人	35.7%	536,209人	40.8%	951,340人	33.3%
喫煙リスクあり	576,732人	13.8%	389,319人	29.6%	187,413人	6.6%
上記のいずれのリスクもなし	1,132,380人	27.2%	229,157人	17.4%	903,223人	31.7%
全体(実人数)	4,168,848人		1,315,796人		2,853,052人	

腹囲もしくはBMIリスクあり	合計		男性		女性	
血压リスクあり	696,918人	56.6%	418,860人	57.4%	278,058人	55.3%
脂質リスクあり	456,734人	37.1%	316,096人	43.3%	140,638人	28.0%
血糖リスクあり	546,935人	44.4%	335,645人	46.0%	211,290人	42.0%
喫煙リスクあり	249,981人	20.3%	217,696人	29.8%	32,285人	6.4%
上記のいずれのリスクもなし	183,427人	14.9%	81,329人	11.2%	102,098人	20.3%
全体(実人数)	1,231,898人		729,404人		502,494人	

※構成比は、腹囲もしくはBMIリスクの「なし」、「あり」をそれぞれ100%としたときの割合

※血压、脂質、血糖、喫煙のリスク保有状況は重複があるため、各項目の割合の合計は100%にならない

※上記は平成22年1月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

Ⅳ 規模別にみた特定健診等の実施状況集計結果

＜保険者規模別にみた実施状況

～特定健診受診率～＞

図表 13

受診率	全体			大規模 (被保険者数10万人以上)			中規模 (被保険者数5千人以上10万人未満)			小規模 (被保険者数5千人未満)		
	保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数	
80～85%	2	2	0.1%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	2	0.3%
75～80%	2	4	0.2%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	4	0.6%
70～75%	7	11	0.6%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	7	11	1.6%
65～70%	11	22	1.2%	0	0	0.0%	1	1	0.1%	10	21	3.1%
60～65%	28	50	2.8%	0	0	0.0%	4	5	0.5%	24	45	6.6%
55～60%	37	87	4.9%	0	0	0.0%	10	15	1.4%	27	72	10.6%
50～55%	90	177	9.9%	0	0	0.0%	31	46	4.4%	59	131	19.2%
45～50%	155	332	18.6%	5	5	8.2%	82	128	12.3%	68	199	29.2%
40～45%	240	572	32.0%	10	15	24.6%	124	252	24.2%	106	305	44.7%
35～40%	273	845	47.3%	5	20	32.8%	169	421	40.4%	99	404	59.2%
30～35%	274	1119	62.7%	8	28	45.9%	189	610	58.5%	77	481	70.5%
25～30%	277	1396	78.2%	8	36	59.0%	178	788	75.6%	91	572	83.9%
20～25%	223	1619	90.6%	10	46	75.4%	155	943	90.4%	58	630	92.4%
15～20%	108	1727	96.7%	9	55	90.2%	61	1004	96.3%	38	668	97.9%
10～15%	54	1781	99.7%	6	61	100.0%	36	1040	99.7%	12	680	99.7%
～10%	5	1786	100.0%	0	61	100.0%	3	1043	100.0%	2	682	100.0%
計	1786			61			1043			682		

平成24年度
参酌標準

平成20年度
全国平均
30.8%
(速報値)

＜保険者規模別にみた実施状況

～動機付け支援利用率～>

図表 14

動機付け利用率	全体			大規模 (被保険者数10万人以上)			中規模 (被保険者数5千人以上10万人未満)			小規模 (被保険者数5千人未満)		
	保険者数	累積保険者数	利用率	保険者数	累積保険者数	利用率	保険者数	累積保険者数	利用率	保険者数	累積保険者数	利用率
95～100%	46	46	2.6%	0	0	0.0%	9	9	0.9%	37	37	5.4%
90～95%	30	76	4.3%	0	0	0.0%	4	13	1.2%	26	63	9.2%
85～90%	35	111	6.2%	0	0	0.0%	13	26	2.5%	22	85	12.5%
80～85%	36	147	8.2%	0	0	0.0%	18	44	4.2%	18	103	15.1%
75～80%	40	187	10.5%	0	0	0.0%	13	57	5.5%	27	130	19.1%
70～75%	43	230	12.9%	0	0	0.0%	21	78	7.5%	22	152	22.3%
65～70%	47	277	15.5%	0	0	0.0%	25	103	9.9%	22	174	25.5%
60～65%	52	329	18.4%	1	1	1.6%	27	130	12.5%	24	198	29.0%
55～60%	42	371	20.8%	0	1	1.6%	25	155	14.9%	17	215	31.5%
50～55%	71	442	24.7%	3	4	6.6%	35	190	18.2%	33	248	36.4%
45～50%	56	498	27.9%	2	6	9.8%	34	224	21.5%	20	268	39.3%
40～45%	79	577	32.3%	2	8	13.1%	49	273	26.2%	28	296	43.4%
35～40%	95	672	37.6%	3	11	18.0%	57	330	31.6%	35	331	48.5%
30～35%	123	795	44.5%	4	15	24.6%	69	399	38.3%	50	381	55.9%
25～30%	177	972	54.4%	2	17	27.9%	112	511	49.0%	63	444	65.1%
20～25%	171	1143	64.0%	6	23	37.7%	123	634	60.8%	42	486	71.3%
15～20%	212	1355	75.9%	10	33	54.1%	153	787	75.5%	49	535	78.4%
10～15%	157	1512	84.7%	16	49	80.3%	106	893	85.6%	35	570	83.6%
5～10%	139	1651	92.4%	9	58	95.1%	90	983	94.2%	40	610	89.4%
～5%	135	1786	100.0%	3	61	100.0%	60	1043	100.0%	72	682	100.0%
計	1786			61			1043			682		

平成20年度
全国平均
24.1%※
(速報値)

※平成21年12月の第6回「市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会」の速報値全国平均23.0%の修正である

＜保険者規模別にみた実施状況

～動機付け支援終了率～

図表 15

動機付け終了率	全体			大規模 (被保険者数10万人以上)			中規模 (被保険者数5千人以上10万人未満)			小規模 (被保険者数5千人未満)		
	保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数	
95～100%	11	11	0.6%	0	0	0.0%	2	2	0.2%	9	9	1.3%
90～95%	12	23	1.3%	0	0	0.0%	0	2	0.2%	12	21	3.1%
85～90%	11	34	1.9%	0	0	0.0%	5	7	0.7%	6	27	4.0%
80～85%	26	60	3.4%	0	0	0.0%	7	14	1.3%	19	46	6.7%
75～80%	33	93	5.2%	0	0	0.0%	12	26	2.5%	21	67	9.8%
70～75%	26	119	6.7%	0	0	0.0%	14	40	3.8%	12	79	11.6%
65～70%	27	146	8.2%	0	0	0.0%	12	52	5.0%	15	94	13.8%
60～65%	38	184	10.3%	0	0	0.0%	18	70	6.7%	20	114	16.7%
55～60%	54	238	13.3%	0	0	0.0%	30	100	9.6%	24	138	20.2%
50～55%	53	291	16.3%	0	0	0.0%	29	129	12.4%	24	162	23.8%
45～50%	50	341	19.1%	0	0	0.0%	28	157	15.1%	22	184	27.0%
40～45%	72	413	23.1%	2	2	3.3%	40	197	18.9%	30	214	31.4%
35～40%	83	496	27.8%	1	3	4.9%	44	241	23.1%	38	252	37.0%
30～35%	121	617	34.5%	2	5	8.2%	69	310	29.7%	50	302	44.3%
25～30%	133	750	42.0%	4	9	14.8%	75	385	36.9%	54	356	52.2%
20～25%	165	915	51.2%	5	14	23.0%	108	493	47.3%	52	408	59.8%
15～20%	188	1103	61.8%	3	17	27.9%	134	627	60.1%	51	459	67.3%
10～15%	199	1302	72.9%	12	29	47.5%	143	770	73.8%	44	503	73.8%
5～10%	194	1496	83.8%	10	39	63.9%	133	903	86.6%	51	554	81.2%
～5%	290	1786	100.0%	22	61	100.0%	140	1043	100.0%	128	682	100.0%
計	1786			61			1043			682		

平成24年度
参酌標準

平成20年度
全国平均
17.0%※
(速報値)

※平成21年12月の第6回「市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会」の速報値全国平均16.4%の修正である

＜保険者規模別にみた実施状況

～積極的支援利用率～>

図表 16

積極的 利用率	全体			大規模 (被保険者数10万人以上)			中規模 (被保険者数5千人以上10万人未満)			小規模 (被保険者数5千人未満)		
	保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数	
95～100%	51	51	2.9%	0	0	0.0%	7	7	0.7%	44	44	6.5%
90～95%	20	71	4.0%	0	0	0.0%	5	12	1.2%	15	59	8.7%
85～90%	18	89	5.0%	0	0	0.0%	10	22	2.1%	8	67	9.9%
80～85%	27	116	6.5%	0	0	0.0%	7	29	2.8%	20	87	12.8%
75～80%	35	151	8.5%	0	0	0.0%	19	48	4.6%	16	103	15.2%
70～75%	34	185	10.4%	0	0	0.0%	20	68	6.5%	14	117	17.2%
65～70%	28	213	11.9%	0	0	0.0%	9	77	7.4%	19	136	20.0%
60～65%	35	248	13.9%	0	0	0.0%	21	98	9.4%	14	150	22.1%
55～60%	41	289	16.2%	2	2	3.3%	19	117	11.2%	20	170	25.0%
50～55%	64	353	19.8%	0	2	3.3%	32	149	14.3%	32	202	29.7%
45～50%	45	398	22.3%	0	2	3.3%	27	176	16.9%	18	220	32.4%
40～45%	76	474	26.6%	1	3	4.9%	34	210	20.1%	41	261	38.4%
35～40%	70	544	30.5%	1	4	6.6%	42	252	24.2%	27	288	42.4%
30～35%	91	635	35.6%	3	7	11.5%	49	301	28.9%	39	327	48.2%
25～30%	127	762	42.7%	2	9	14.8%	70	371	35.6%	55	382	56.3%
20～25%	138	900	50.5%	5	14	23.0%	88	459	44.0%	45	427	62.9%
15～20%	196	1096	61.5%	7	21	34.4%	146	605	58.0%	43	470	69.2%
10～15%	232	1328	74.5%	16	37	60.7%	158	763	73.2%	58	528	77.8%
5～10%	232	1560	87.5%	15	52	85.2%	160	923	88.5%	57	585	86.2%
～5%	223	1783	100.0%	9	61	100.0%	120	1043	100.0%	94	679	100.0%
計	1783			61			1043			679		

平成20年度
全国平均
19.9%
(速報値)

＜保険者規模別にみた実施状況

～積極的支援終了率～

図表 17

積極的 終了率	全体			大規模 (被保険者数10万人以上)			中規模 (被保険者数5千人以上10万人未満)			小規模 (被保険者数5千人未満)		
	保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数		保険者数	累積保険者数	
95～100%	4	4	0.2%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	4	4	0.6%
90～95%	2	6	0.3%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	6	0.9%
85～90%	2	8	0.4%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	8	1.2%
80～85%	10	18	1.0%	0	0	0.0%	2	2	0.2%	8	16	2.4%
75～80%	5	23	1.3%	0	0	0.0%	1	3	0.3%	4	20	2.9%
70～75%	4	27	1.5%	0	0	0.0%	2	5	0.5%	2	22	3.2%
65～70%	14	41	2.3%	0	0	0.0%	3	8	0.8%	11	33	4.9%
60～65%	16	57	3.2%	0	0	0.0%	5	13	1.2%	11	44	6.5%
55～60%	13	70	3.9%	0	0	0.0%	4	17	1.6%	9	53	7.8%
50～55%	34	104	5.8%	0	0	0.0%	8	25	2.4%	26	79	11.6%
45～50%	29	133	7.5%	0	0	0.0%	19	44	4.2%	10	89	13.1%
40～45%	48	181	10.2%	0	0	0.0%	20	64	6.1%	28	117	17.2%
35～40%	52	233	13.1%	0	0	0.0%	27	91	8.7%	25	142	20.9%
30～35%	74	307	17.2%	0	0	0.0%	41	132	12.7%	33	175	25.8%
25～30%	91	398	22.3%	0	0	0.0%	48	180	17.3%	43	218	32.1%
20～25%	137	535	30.0%	0	0	0.0%	86	266	25.5%	51	269	39.6%
15～20%	179	714	40.0%	5	5	8.2%	113	379	36.3%	61	330	48.6%
10～15%	235	949	53.2%	7	12	19.7%	157	536	51.4%	71	401	59.1%
5～10%	306	1255	70.4%	15	27	44.3%	213	749	71.8%	78	479	70.5%
～5%	528	1783	100.0%	34	61	100.0%	294	1043	100.0%	200	679	100.0%
計	1783			61			1043			679		

平成24年度
参酌標準

平成20年度
全国平均
10.3%
(速報値)

V 受診率・実施率向上の要因把握 ～規模別の分析～

被説明変数

<健診受診率>

- 平成20年度特定健診受診率
- 平成19年度と平成20年度の受診率の差
- 平成20年度の特定健診受診率の計画値と実績値の差

<保健指導実施率>

- 平成20年度特定保健指導利用率
- 平成20年度特定保健指導終了率

説明変数

<共通変数>

- 保険者規模

<健診受診率>

- 前年度の健診受診率
- 実施体制、健診実施期間
- 受診者への通知方法
- 未受診者への受診勧奨の方法
- 受診率向上のための工夫 等

<保健指導実施率>

- 健診結果の通知方法
- 実施体制、保健指導実施期間
- 健診から保健指導までの期間
- 利用者への通知方法
- 未利用者への勧奨方法
- 利用率・終了率向上のための工夫 等

<要因分析の概要>

- 目的 : 特定健診保健指導実施状況アンケート調査の回答項目と関連性の高い項目を明らかにする
- 方法 : 保険者を大規模、中規模、小規模に分類し、特定健診・保健指導の実施状況に関するアンケート調査の回答結果とPearsonの相関係数を算出

分析の前提: 地域特性等はアンケート調査項目に含まれていないため、分析項目には含まれていない
動機付け支援については利用率、積極的支援については終了率を中心に分析

分析結果の総括

1. 保険者の規模に関わらず、関連が認められた要因のいくつかの項目については、今後の事業実施の優先順位を考える上で示唆となる。
2. 保険者の規模別に関連が認められた要因については、よりきめ細かい対応を行う上で、有益な情報であると考ええる。
3. 地域特性の情報がないこと、保険者規模の区分が操作的であること、主に相関分析のみであること等を考慮し、さらに、断面調査であることから因果関係を論ずるのは慎重でなければならない。

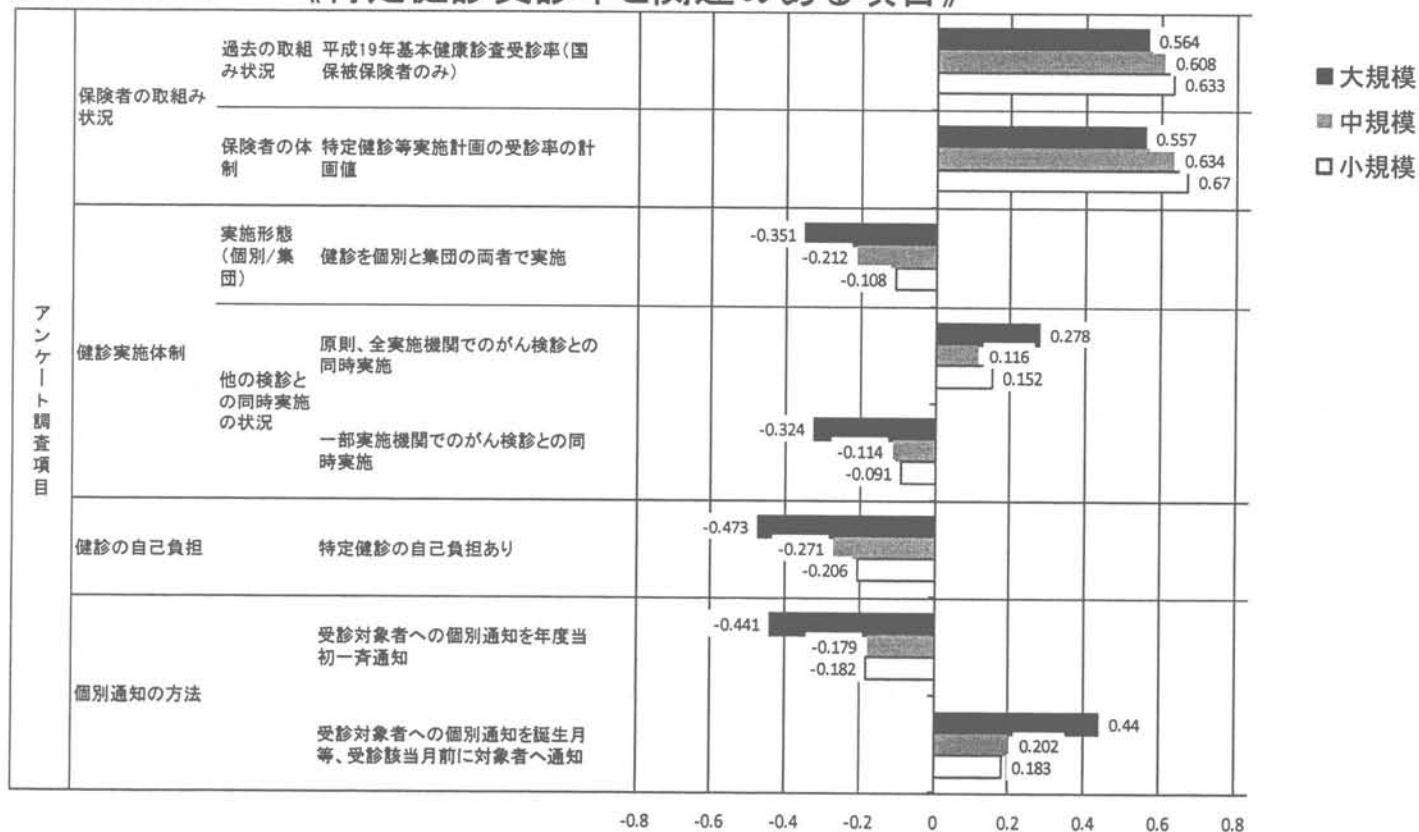
＜アンケート調査結果との相関分析結果より＞

特定健診の受診率と相対的に関連がある項目（各規模に共通）

- がん検診と同時実施できる体制であること
- 受診対象者への健診受診案内を年度当初に一斉に通知するのではなく、受診該当月の前に通知していること

図表 18

《特定健診受診率と関連のある項目》



(有意水準5%、相関係数の絶対値が0.1以上の項目)

<アンケート調査結果との相関分析結果より>

特定健診の受診率と相対的に関連がある項目（規模別）

【大規模保険者】

- 健診を個別で実施する体制であること
- がん検診や生活機能評価と同時実施する体制であること
- 個別健診を一定期間(3ヶ月以上6ヶ月未満)で実施する体制であること

【中規模保険者】

- 健診を集団で実施する体制であること
- がん検診、肝炎ウイルス検診や生活機能評価と同時実施する体制であること
- 個別健診を一定期間(3ヶ月以上6ヶ月未満)で実施する体制であること

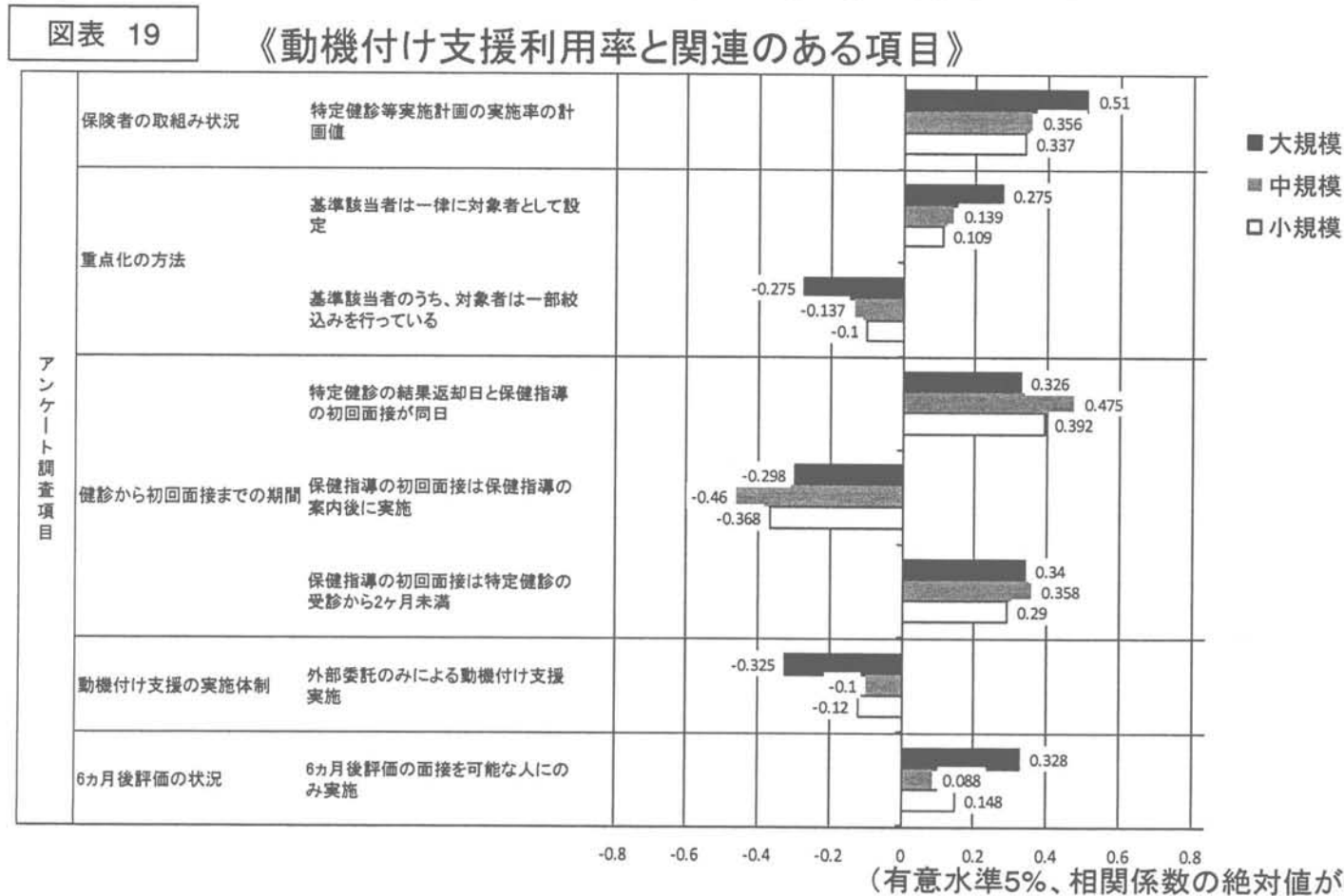
【小規模保険者】

- 健診を集団で実施する体制であること
- がん検診や肝炎ウイルス検診と同時実施する体制であること
- 個別健診を一定期間(3ヶ月未満)で実施する体制であること
- 受診対象者に個別通知を行っていること
- 未受診の理由把握を実施していること

＜アンケート調査結果との相関分析結果より＞

動機付け支援の利用率と相対的に関連がある項目（各規模に共通）

- 基準該当者は一律に対象者として設定していること
- 特定健診の結果返却日に保健指導の初回面接を同日で行うこと
- 6ヵ月後評価の面接を可能な人を実施する体制であること



<アンケート調査結果との相関分析結果より>

動機付け支援の利用率とその他規模別に関連がある項目(規模別)

【大規模保険者】

- 動機付けを直営と外部委託の組み合わせで実施する体制としていること
- 6ヵ月後評価を血液検査や本人の主観的評価で測定していること

【中規模保険者】

- 健診結果を対面で返却する体制としていること
- 利用者への個別案内を健診結果返却時に口頭で行うこと
- 未利用者への利用勧奨を実施していること・未利用の理由把握をしていること
- 動機付け支援の実施を健診業者に委託していること
- 動機付け支援を1年を通じて実施する体制としていること

【小規模保険者】

- 健診結果を対面で返却する体制としていること
- 利用者への個別案内を健診結果返却時に口頭で行うこと
- 未利用者への利用勧奨を実施していること・未利用の理由把握をしていること
- 動機付け支援の実施を医師会や地域の医療機関に委託していること
- 動機付け支援を1年を通じで実施する体制としていること

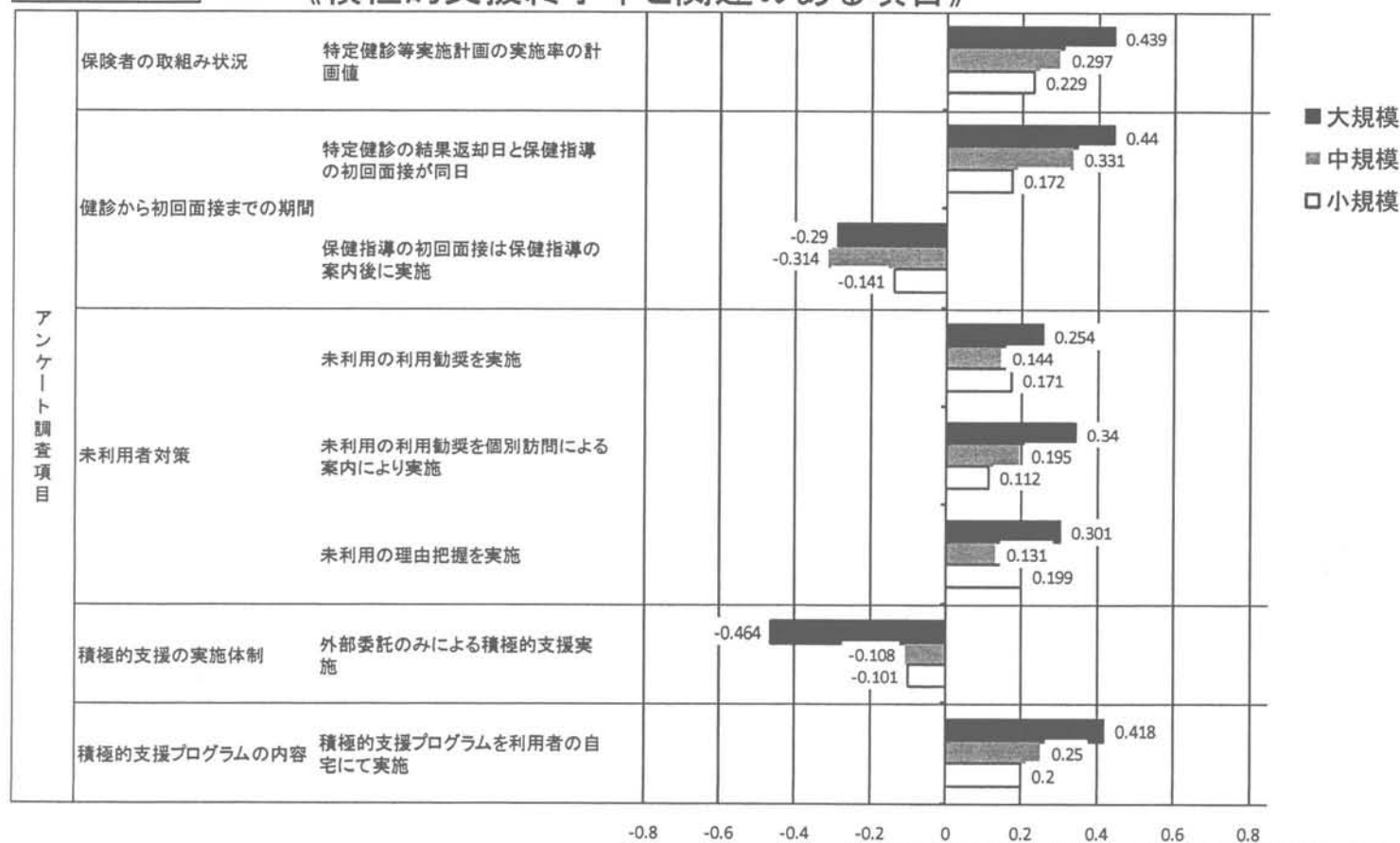
＜アンケート調査結果との相関分析結果より＞

積極的支援の終了率と相対的に関連がある項目（各規模に共通）

- 健診結果返却と保健指導の初回面接を同日で行うこと
- 未利用者への利用勧奨・未利用の理由把握を実施していること
- 利用者の自宅にてプログラムを実施していること

図表 20

《積極的支援終了率と関連のある項目》



(有意水準5%、相関係数の絶対値が0.1以上の項目)

<アンケート調査結果との相関分析結果より>

積極的支援の終了率とその他規模別に関連がある項目(規模別)

【大規模保険者】

- 国保と衛生部門が共同でポピュレーションアプローチを実施していること
- 直営で積極的支援を実施していること
- 複数プログラムがある場合に、対象者の利便性等に応じて実施日時を変更していること
- プログラムの実施が平日日中のみであること
- プログラムの実施場所が保健所・保健センターであること

【中規模保険者】

- 健診結果を対面で返却する体制としていること
- 利用者への個別案内を健診結果返却時に口頭で行ったり、電話や個別訪問で行う体制としていること
- 積極的支援の実施を健診業者に委託していること
- 積極的支援を1年を通じで実施する体制としていること
- プログラムの実施を平日日中のみならず、土日にも開催する体制としていること
- 個別支援のみでのプログラム構成になっていること

【小規模保険者】

- 健診結果を対面返却する体制としていること
- 利用者への個別案内を健診結果返却時に口頭で行う体制としていること
- プログラムの実施を夜間にも開催していること

VI 次年度の予定

1. 個人データの分析

- 個人単位での平成20年度の特特定健診結果、特定保健指導結果、平成21年度の特特定健診結果を収集し、特定保健指導の効果の検証ならびに保険者における健診受診状況の把握を行う。

2. 平成20年度実績に関する分析の継続・21年度実績との比較検証

- 平成20年度の実績に関する保険者単位の分析を引き続き実施する。
- 平成20年度実績と同様に、平成21年度実績に関するデータを収集し、2カ年の比較分析を行う。

3. 情報活用の仕組みづくりに関する検討

- 市町村国保における情報活用を進めるための検討を引き続き行う。

4. ワーキングにおける3年間の検討結果の総括

- ワーキングの3年間の検討の総括として、市町村国保が事業の改善を行うことができるようなまとめを行う。

治療中の者に対する保健指導の 効果に関するワーキンググループ報告

平成22年3月29日

Ⅰ ワーキンググループの検討内容

第6回以降の経過

- 国保生活習慣病地域支援連携会議
開催日:2010年2~3月
- 第7回ワーキンググループ
開催日:2010年3月15日

今後の予定

- 実施機関:
 - ・継続支援の実施
 - ・国保生活習慣病地域支援連携会議の開催
- 継続支援のデータ収集、
データクリーニングおよび分析、評価

II 治療中の者に対する保健指導事業 対象者

○実施機関および対象者数

涌谷町町民医療福祉センター 20名
市立大森病院 22名
南砺市民病院 26名
国民健康保険坂下病院 21名
公立甲賀病院 37名

公立みつぎ総合病院 40名
三豊総合病院 32名
国民健康保険平戸市民病院 27名
国東市民病院 21名
杵築市立山香病院 24名

合計270名

対象者の採択要件

年齢 30歳～70歳

国保加入者

服薬治療中の疾患

高血圧・脂質異常症・糖尿病

採択検査値

血圧 140/90mmHg以上

(いずれかが該当)

LDLコレステロール

140mg/dl以上

HbA1c 6.5%以上

除外要件

血圧 180/110mmHg以上

LDLコレステロール 220mg/dl以上

HbA1c 8.0%以上

- ・インスリン療法を導入している者
- ・腰痛や膝関節痛が高度で歩行などの基本的な運動指導が困難なもの。
- ・心筋梗塞・脳卒中の既往を持つもの。
- ・合併症等で主治医が不適切と判断したもの。

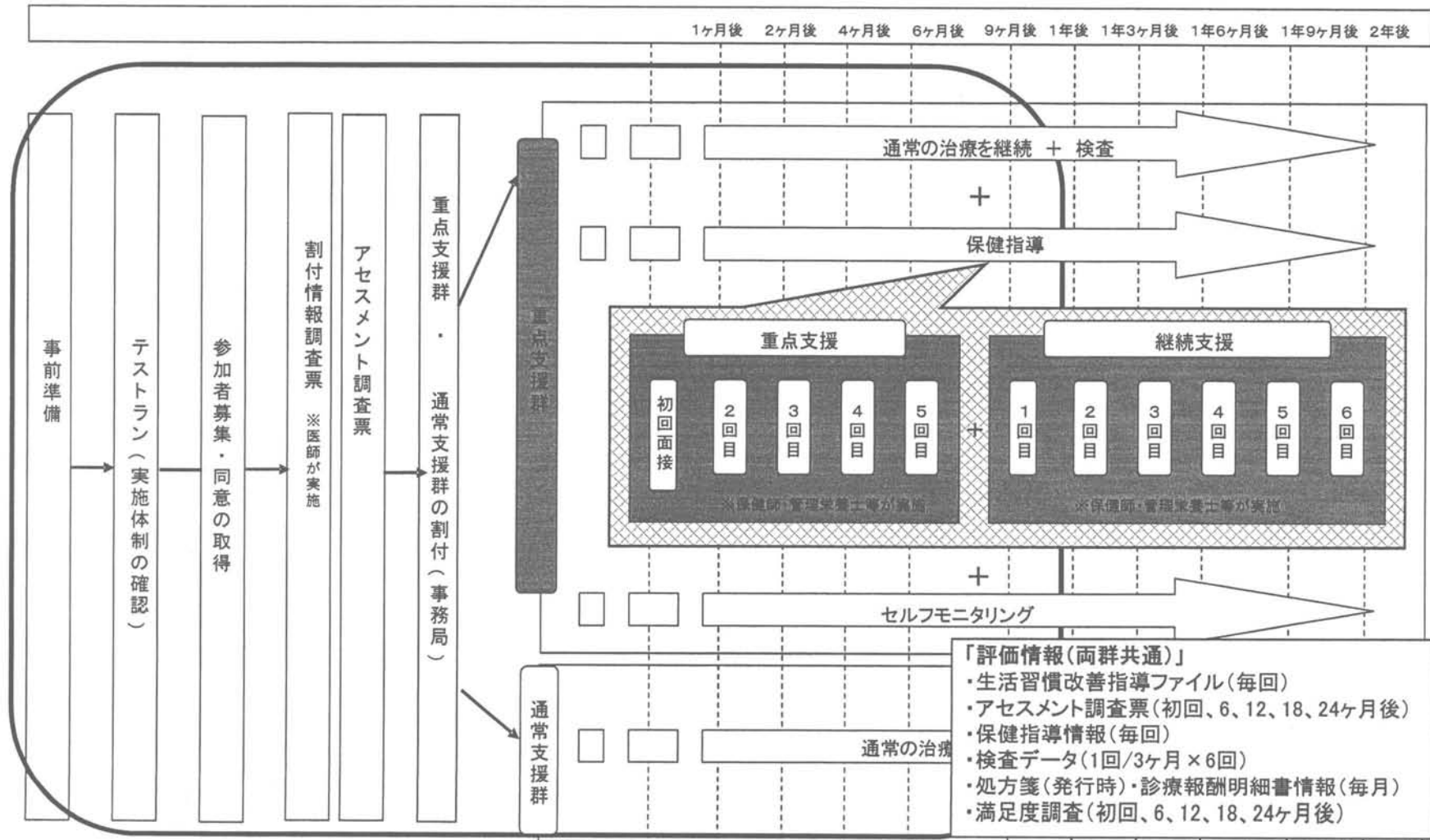
打ち切り要件

患者が治療中断した場合

主治医が不適切と判断した場合

III 事業の進捗状況

- 合計270名(重点支援群135名、通常支援群135名)を対象に、事業を継続実施している。
- 最も進捗の早い対象者は、継続支援3回目の保健指導を終了している。
- 2009年12月をもってすべての対象者が継続支援に移行。



継続支援の終了見込み

		継続支援期間												
		2010/3/1 実績・見込	2010/4/1 見込	2010/5/1 見込	2010/6/1 見込	2010/7/1 見込	2010/8/1 見込	2010/9/1 見込	2010/10/1 見込	2010/11/1 見込	2010/12/1 見込	2011/1/1 見込	2011/2/1 見込	2011/3/1 見込
重点支援期間 5回目	重点	127												
	通常	129												
継続支援期間 1回目	重点	127												
	通常	128												
継続支援期間 2回目	重点	87	108	124	127	127								
	通常	87	110	123	128	129								
継続支援期間 3回目	重点	12	32	53	81	108	124	127						
	通常	9	28	50	78	111	123	129						
継続支援期間 4回目	重点	0	0	0	9	31	53	88	109	124	127			
	通常	0	0	0	10	28	50	81	112	123	129			
継続支援期間 5回目	重点	0	0	0	0	0	0	13	31	55	89	109	124	127
	通常	0	0	0	0	0	0	15	28	53	82	112	123	129
継続支援期間 6回目	重点	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	31	52	80
	通常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	28	50	75

※上記数字は終了見込み人数

中止の患者数と理由 (2010年3月26日時点)

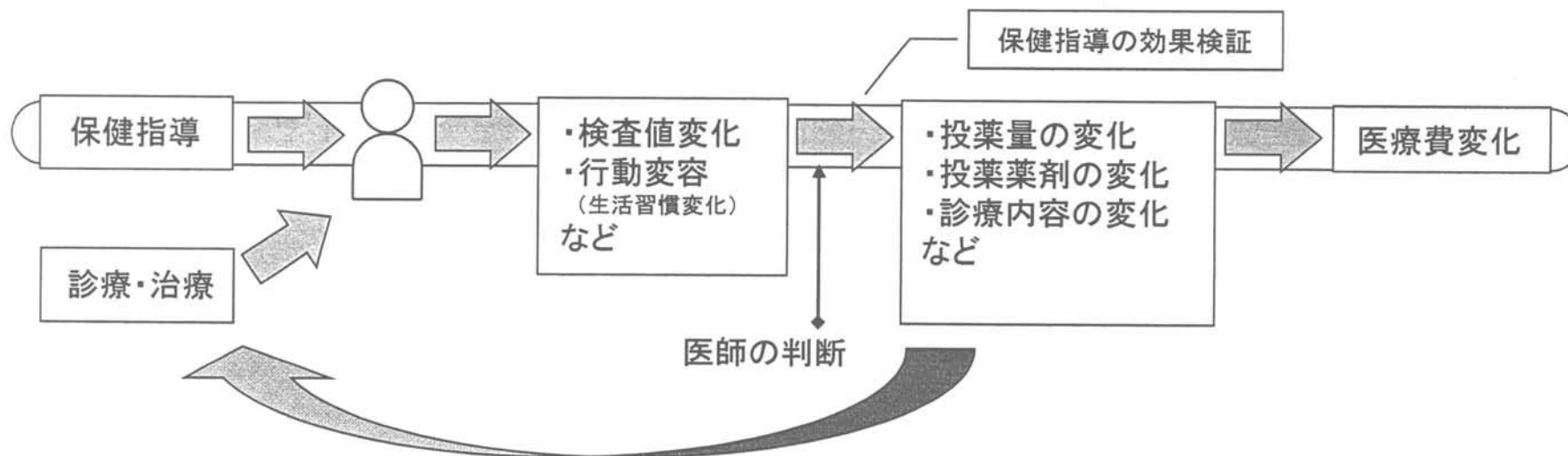
	割付時	中止	継続者
重点	135	8	127
通常	135	6	129
合計	270	14	256

- ・就業・・・1名
- ・国保外へ異動・・・2名
- ・来院なし・・・2名
- ・医師判断(症状悪化など)・・・4名
- ・本人申出・・・5名

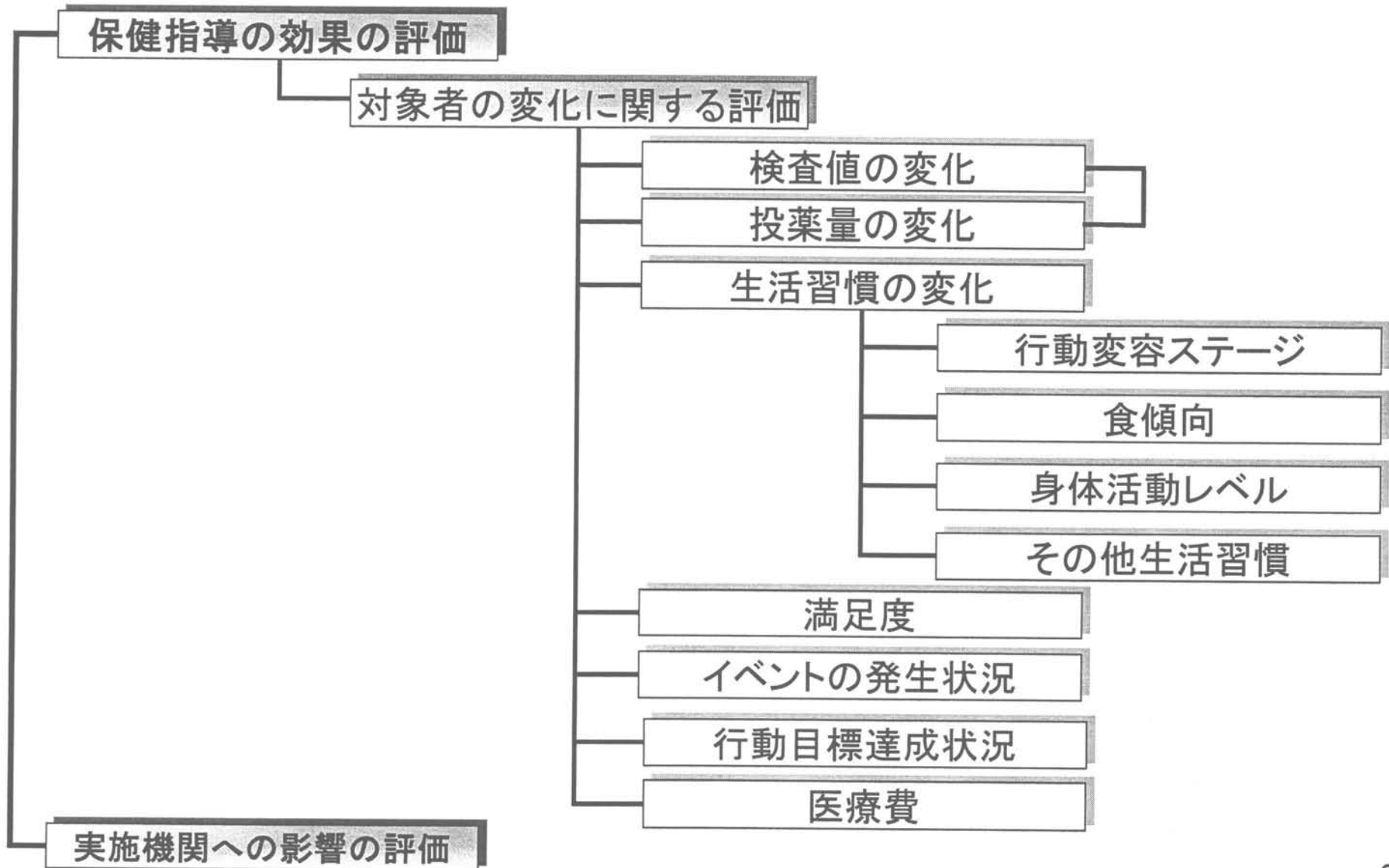
Ⅳ 事業評価分析

事業評価に関する基本的な考え方

- 保健指導が投薬量や医療費に影響を及ぼすまでのパス



事業の評価分析方針の全体像



重点支援期間終了時の状況について

集計対象: 検査値、1日あたり投薬量

アセスメント調査項目、診療に対する満足度

集計対象時点: 初回(アセスメント調査、満足度調査については割付時)

6カ月後(5回目重点支援時)

留意事項: 事業参加者には脂質異常症患者も含まれているが、重点支援群、通常支援群ともに15名と少ないため参考扱いとする。

HbA1cは検査より2~3ヶ月前の時点の身体状況を反映している。

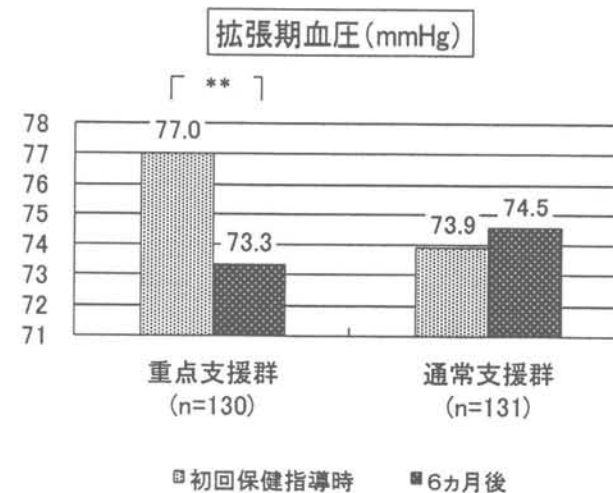
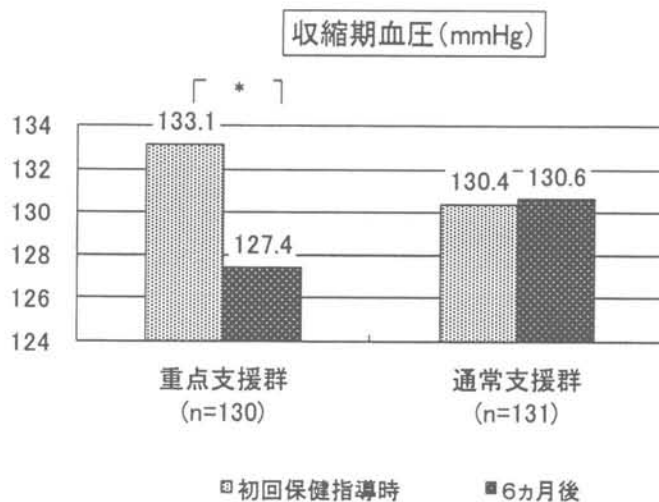
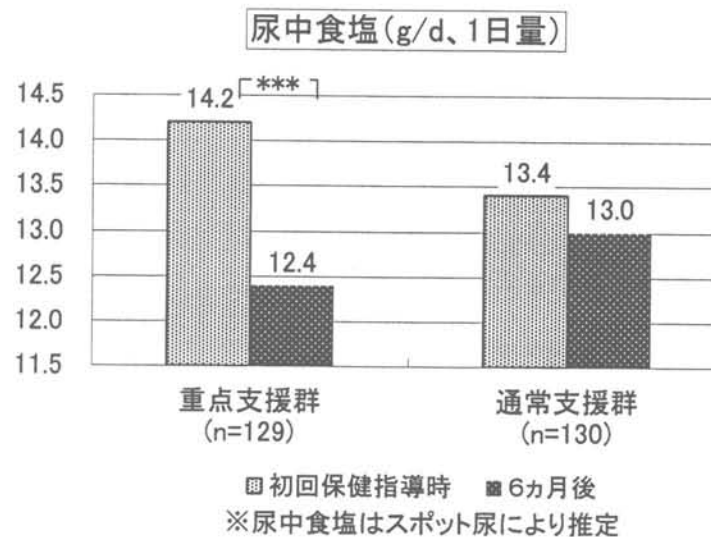
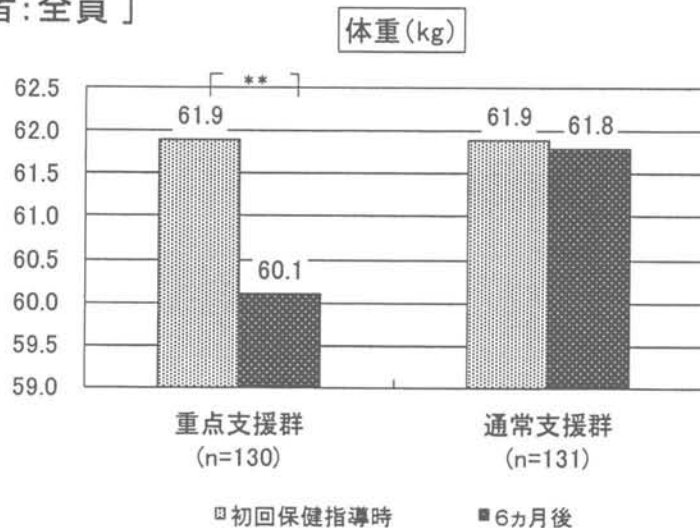
結果の総括: 重点支援群では通常群に比較して体重減少が有意に認められると共に塩分排泄量も低下した。

高血圧群では最高血圧が7.7mmHg低下しており、薬剤も減少傾向であった。

糖尿病群でもHbA1cで0.2%改善がみられ、薬剤の増量傾向は見られなかった。

重点支援期間終了時の状況 ～身体状況の変化①～

[対象者:全員]

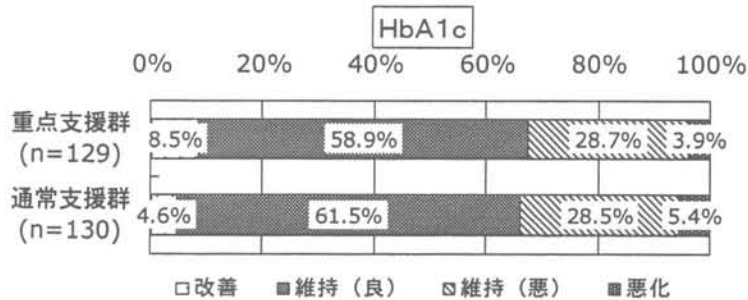
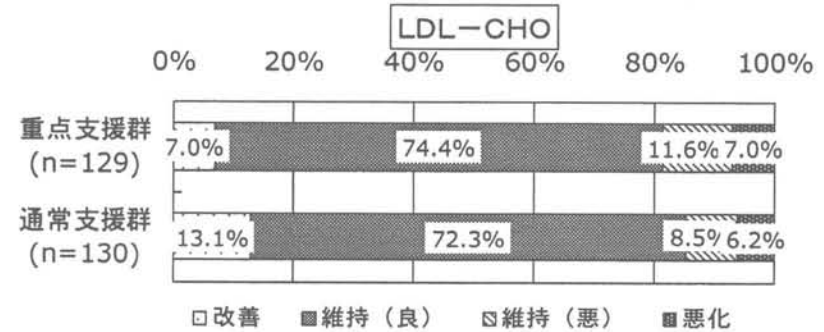
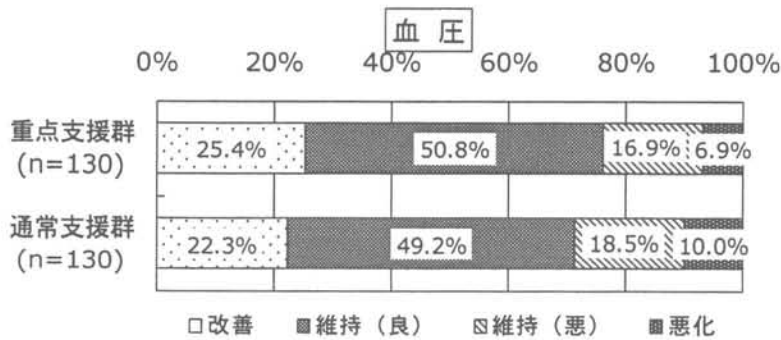
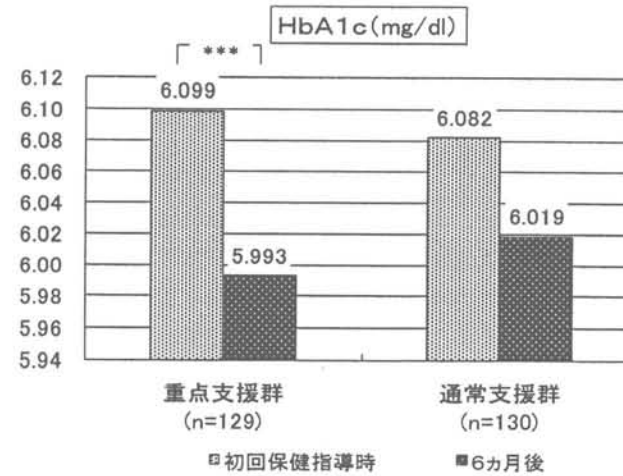
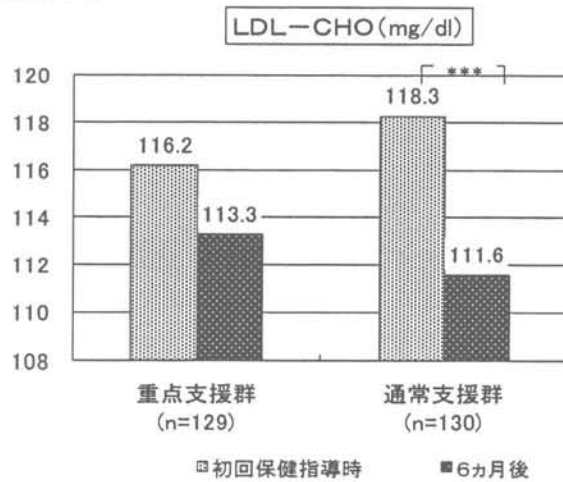


P値※が<0.001:***、<0.01: **、<0.05:*

※P値: 群間差が偶然生じる可能性を示す尺度。例えばP値が0.01というのは、この結果を偶然生じることが100回に1回あることを意味する。P値が小さくなればなるほど、群間差は保健指導により生じている可能性が高くなる。

重点支援期間終了時の状況 ～身体状況の変化②～

[対象者:全員]



上記「改善」「維持(良)」「維持(悪)」「悪化」については、以下の事業採択基準の値を基準に判定

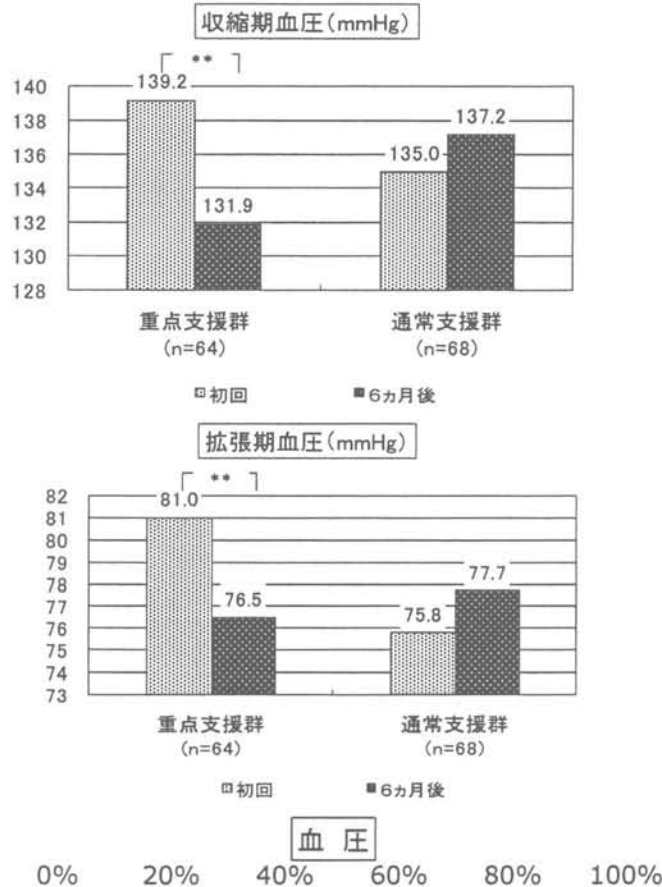
- 高血圧症 : 血压 140/90mmHg以上(いずれかが該当)
- 脂質異常症 : LDLコレステロール 140mg/dl以上
- 糖尿病 : HbA1c 6.5%以上

なお、血压については「改善」は収縮期、拡張期血压のいずれもが基準値を下回った場合、「悪化」は収縮期、拡張期血压のいずれかが基準値を上回った場合、「維持(良)」は収縮期、拡張期血压のいずれもが初回の時点で基準値を下回り、6ヵ月後においても基準値を下回った場合、「維持(悪)」は収縮期、拡張期血压のいずれかが初回の時点で基準値を上回り、6ヵ月後においてもいずれかが基準値を上回った場合

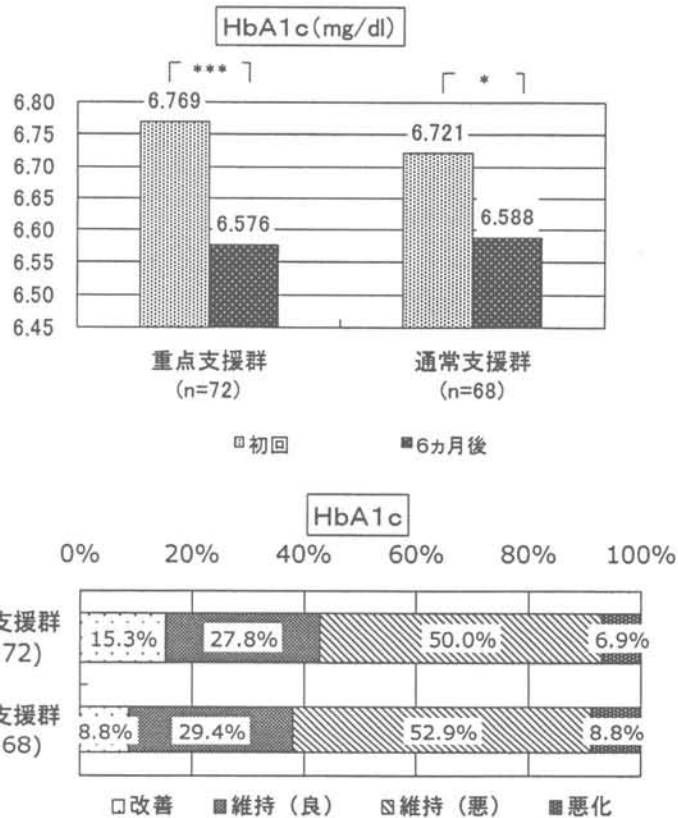
P値が<0.001:***、<0.01: **、<0.05:*

重点支援期間終了時の状況 ～身体状況の変化③～

[対象者: 高血圧症の人]



[対象者: 糖尿病の人]



「改善」「維持(良)」「維持(悪)」「悪化」については、以下の事業採択基準の値を基準に判定

- 高血圧症 : 血圧 140/90mmHg以上(いずれかが該当)
- 糖尿病 : HbA1c 6.5%以上

なお、血圧については「改善」は収縮期、拡張期血圧のいずれもが基準値を下回った場合、「悪化」は収縮期、拡張期血圧のいずれもが基準値を上回った場合、「維持(良)」は収縮期、拡張期血圧のいずれもが初回の時点で基準値を下回り、6ヵ月後においても基準値を下回った場合、「維持(悪)」は収縮期、拡張期血圧のいずれもが初回の時点で基準値を上回り、6ヵ月後においてもいずれもが基準値を上回った場合

P値が<0.001:***、<0.01: **、<0.05: *

重点支援期間終了時の状況 ～投薬量・身体状況の変化～

[対象者: 全員]

	検査結果	投薬量変化	
		減少・維持	増加・変更
重点支援群 (n=129)	改善・維持(良)	47	7
	維持(悪)・悪化	54	21
通常支援群 (n=131)	改善・維持(良)	36	15
	維持(悪)・悪化	60	20

	検査結果	投薬量変化	
		減少・維持	増加・変更
重点支援群 (n=129)	改善・維持(良)	36.4%	5.4%
	維持(悪)・悪化	41.9%	16.3%
通常支援群 (n=131)	改善・維持(良)	27.5%	11.5%
	維持(悪)・悪化	45.8%	15.3%

[対象者: 高血圧症の人]

	血圧	降圧薬_投薬量	
		減少・維持	増加・変更
重点支援群 (n=61)	改善・維持(良)	40	4
	維持(悪)・悪化	15	2
通常支援群 (n=66)	改善・維持(良)	32	5
	維持(悪)・悪化	23	6

	血圧	降圧薬_投薬量	
		減少・維持	増加・変更
重点支援群 (n=61)	改善・維持(良)	65.6%	6.6%
	維持(悪)・悪化	24.6%	3.3%
通常支援群 (n=66)	改善・維持(良)	48.5%	7.6%
	維持(悪)・悪化	34.8%	9.1%

[対象者: 糖尿病の人]

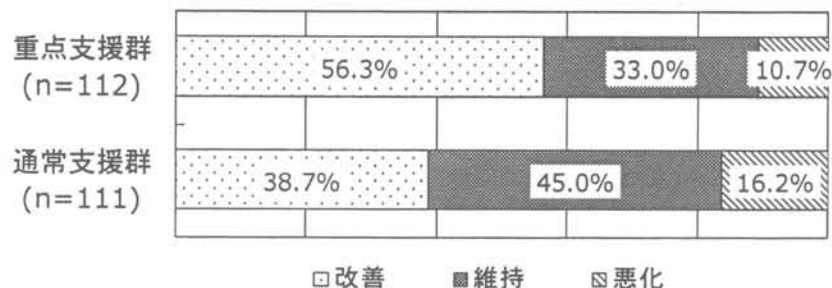
	HbA1c	糖尿病治療薬_投薬量	
		減少・維持	増加・変更
重点支援群 (n=70)	改善・維持(良)	28	2
	維持(悪)・悪化	30	10
通常支援群 (n=66)	改善・維持(良)	21	4
	維持(悪)・悪化	32	9

	HbA1c	糖尿病治療薬_投薬量	
		減少・維持	増加・変更
重点支援群 (n=70)	改善・維持(良)	40.0%	2.9%
	維持(悪)・悪化	42.9%	14.3%
通常支援群 (n=66)	改善・維持(良)	31.8%	6.1%
	維持(悪)・悪化	48.5%	13.6%

重点支援期間終了時の状況 ～行動変容ステージの変化～

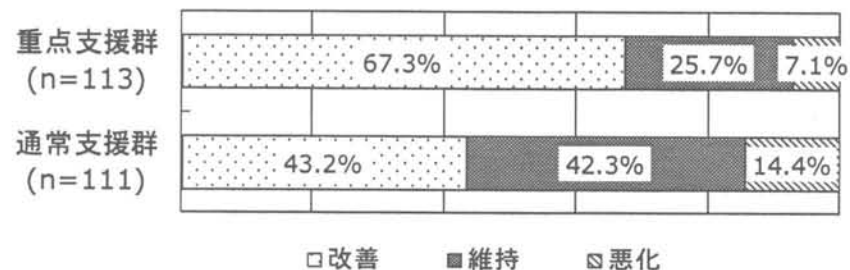
行動変容ステージの変化(運動)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



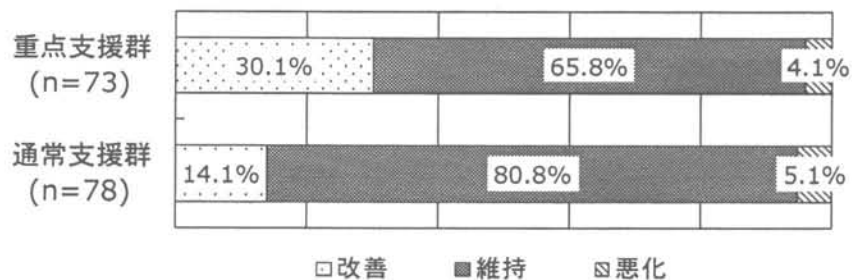
行動変容ステージの変化(食事)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



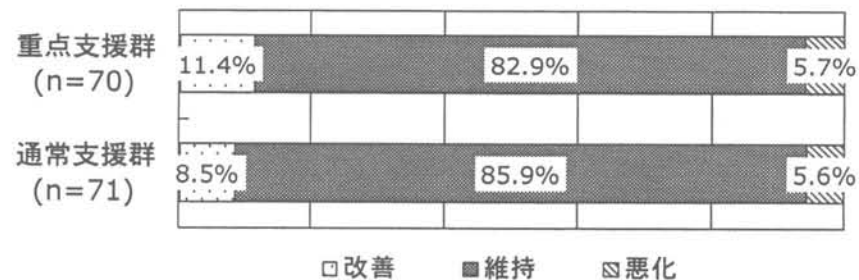
行動変容ステージの変化(節酒)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



行動変容ステージの変化(喫煙)

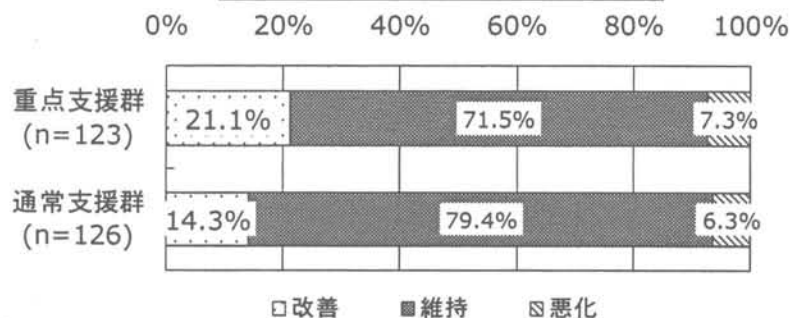
0% 20% 40% 60% 80% 100%



重点支援期間終了時の状況 ～運動習慣・食事習慣・満足度の変化～

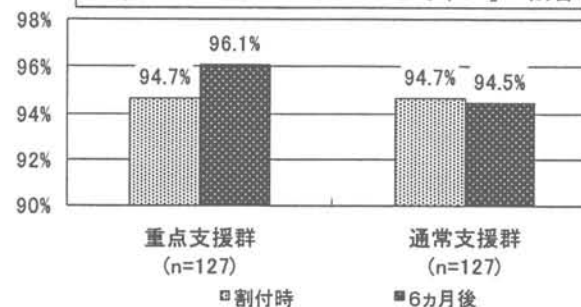
< 運動習慣 >

軽く汗をかく運動習慣レベルの変化



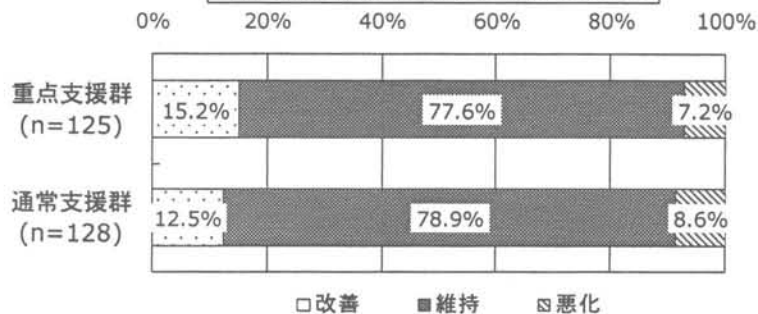
< 満足度 >

医師のよる説明に対する満足度の変化
「大変わかりやすい+まあわかりやすい」の割合

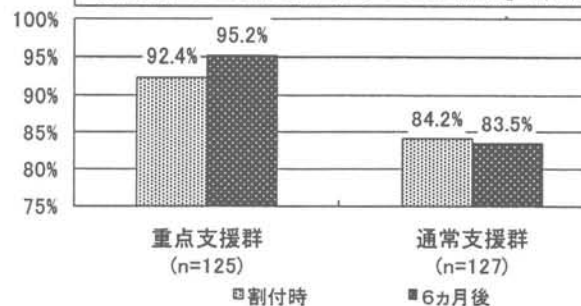


< 食事習慣 >

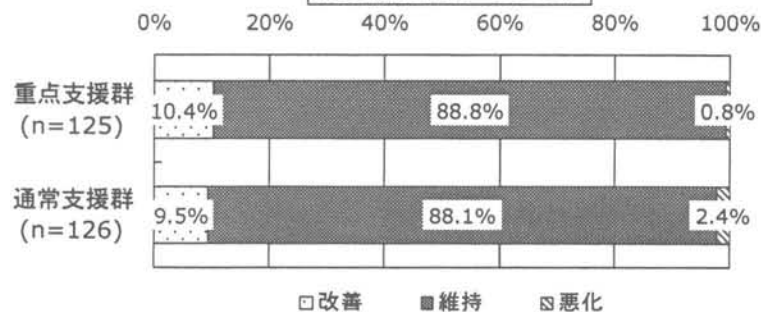
夕食後の間食(3食以外の夜食)の変化状況



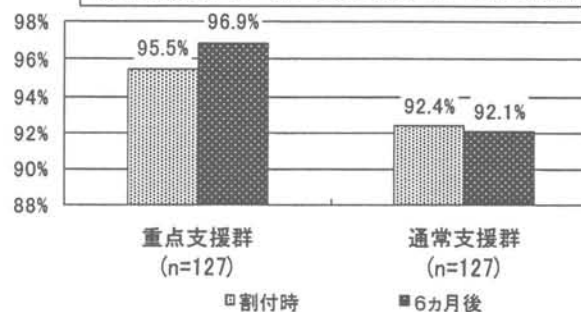
医師の相談に対する満足度の変化
「大変よののってくれる+まあののってくれる」の割合



朝食を抜く回数の変化状況



診療内容に対する満足度の変化
「大変満足している+まあ満足している」の割合



V 国保生活習慣病地域支援連携会議の概要

1. 会議の目的

- ①事業の円滑な実施に向けた意見交換・情報共有
- ②生活習慣病の地域支援体制のあり方に関する検討

2. 実施主体及び開催回数

実施機関にて年度内に2、3回程度開催

3. 検討事項

(1)事業の進捗状況等に関する意見交換

(目的①に対応)

- 実施機関の事業の実施状況報告
- 事業で活用できる社会資源の情報共有など
(情報の集約と活用方法)

(2)事例検討(目的②に対応)

○目的:生活習慣病の予防の視点を持った、医療、保健等の関係機関の連携により被保険者の健康増進・QOL向上を図ることを目的とする。そのために生活習慣病地域支援連携会議では、医療、保健等サービスの一体的な提供を実現する上での課題や連携方法等について、具体的な個別事例をもとに検討を行い、地域ごとの望ましいサービスのあり方について具体策を導き出すことがねらいとなる。

○対象となる事例:生活習慣病にて服薬治療中の者およびそれに起因する疾病の既往歴を持ち、関係機関の連携での支援が好ましいと考えられる事例。

○成果の活用方針:国保被保険者に対する医療、保健等の包括的なサービス提供のあり方を検討し、参考となる考え方や資料などを全国の市町村国保の保険者へ提供することを目指す。

4. 実施機関

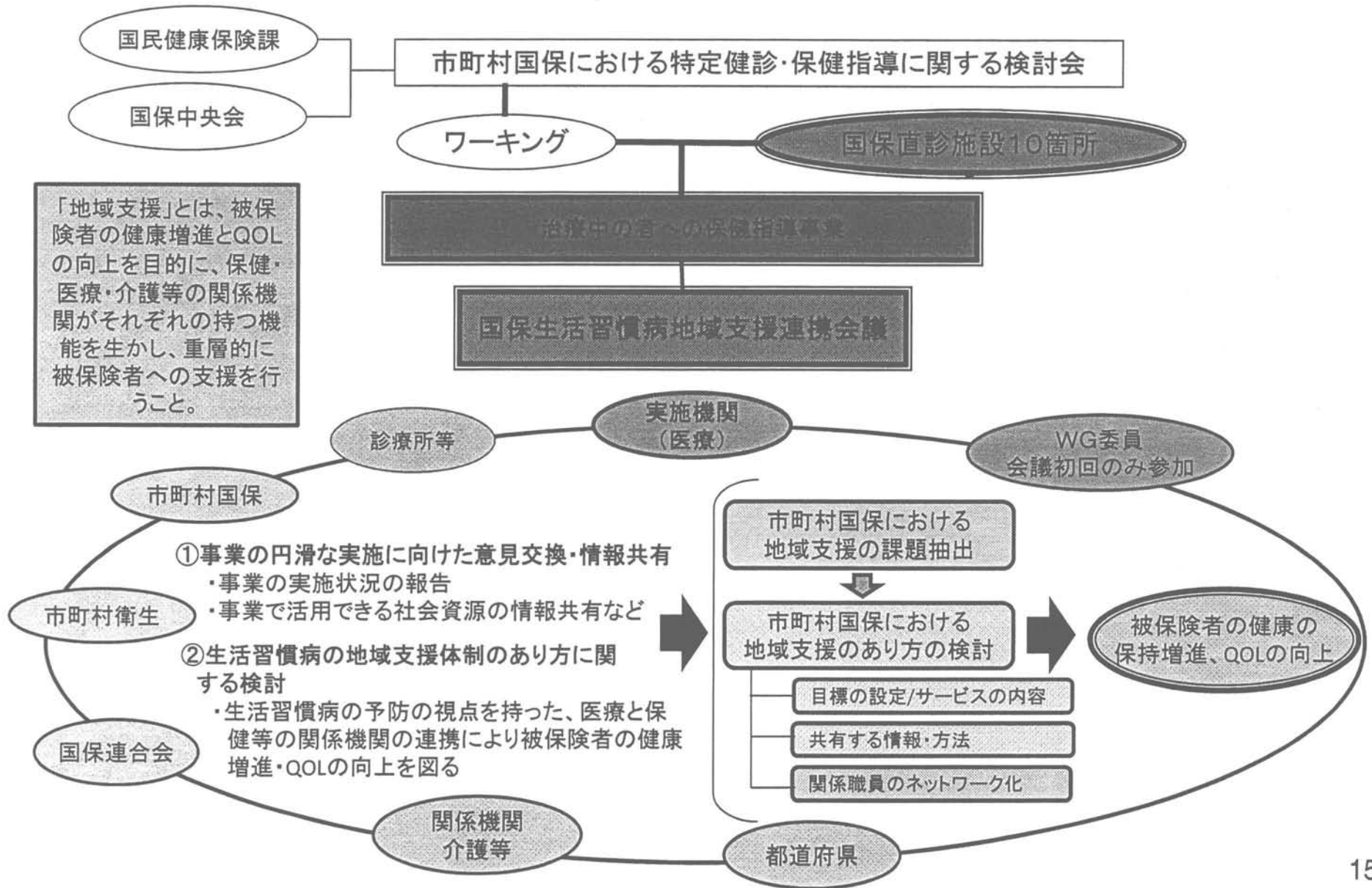
- ・涌谷町町民医療福祉センター
- ・市立大森病院
- ・南砺市民病院
- ・国民健康保険坂下病院
- ・公立甲賀病院
- ・公立みつぎ総合病院
- ・三豊総合病院
- ・国民健康保険平戸市民病院
- ・国東市民病院/杵築市立山香病院

5. 会議参加者職種

病院院長、診療部長、看護師長、保健師、管理栄養士、検査技師、事務職員、市町村保健師、
国保担当者、都道府県保健師(保健所を含む)、
国保担当者、国保連合会保健師、事務職員等

国保生活習慣病地域支援連携会議について（平成21年度）

～地域における保健・医療・介護等の包括的な連携支援の在り方を考える～



国保生活習慣病地域支援連携会議（平成21年度）

～一施設の取組み例～

開催日程

第1回：平成21年8月、第2回：平成22年3月

議題（各回とも）

- ①治療中の者に対する保健指導事業の経過報告、情報交換
- ②事例を通じての生活習慣病の地域支援体制のあり方に関する検討

参加者

医師会関係者、行政保健師、保健所保健師、連合会職員、病院職員

事例検討結果概要

	事例①		事例②	
事例概要	60歳代男性、無職、糖尿病の症状があるが、支援のキーパーソンとなる人がおらず、一人暮らしのため生活や食事に問題が多い		40歳代男性、就業中、糖尿病のため、教育入院、インスリン療法を行うが、治療中断。1年後感冒により病院受診の際にインスリン療法再開	
事例選定理由	上記のような問題があるものの、医療機関の受診はできており、今後も幅広い支援方法を検討することにより、継続療養が可能になると思われる事例であったため		自己判断により治療を中断してしまう（インスリン療法中）就業中の糖尿病患者のケアのあり方を検討できる事例であったため	
検討結果	何を	誰が	何を	誰が
	定期的な通院継続のための受診予約	医師、外来看護師	定期的な通院継続のための受診予約	医師、外来看護師
	糖尿病連携パスによる居宅近隣医との連携	かかりつけ医、医師、連携室	地域連携室協議会による職場に近い医療機関の利用・近隣医との連携	医師、医師会医師
	生活管理指導員派遣事業（市の糖尿病地域連携パスによる居宅近隣医との連携事業）を活用しての服薬指導と服薬の確認	ヘルパー	栄養ケアステーションを活用しての栄養士がいな医療機関における栄養指導	管理栄養士
	規則的な生活、食事のための療養指導、栄養指導、糖尿病教室	医師、保健師、看護師、管理栄養士	市の糖尿病教室	市保健師、管理栄養士
	市事業を活用しての簡単な食事を取るための取組み	管理栄養士、ヘルパー	健康管理センターの夜間糖尿病教室	健康講座スタッフ
	市事業を活用しての運動療法	市保健師、運動指導士	療養指導、栄養指導による家族への協力依頼、禁煙の取組み、心のケア、シックデーへの対応	糖尿療養指導士、管理栄養士
	市との連携による訪問指導	市保健師・病院保健師、管理栄養士	受診中断時の対応	保健師、指導スタッフ
地域住民とのかかわり	市保健師、自治会役員			

今年度連携会議参加者の意見・感想(抜粋)

	良かった点・明確になった点	課題・今後に向けての提案
参加者 実施機関	<ul style="list-style-type: none"> ○市の事業の実施状況がよく理解できた。 ○各機関が集まることにより、情報の共有が図られた。 ○近隣の市町の保健師や国保担当者との面識ができ、顔を知ってさまざまな考え方を話し合うことができた。 ○職種間の連携を図る取組みの意義が確認できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○事例報告では腹囲、体重の経過表、行動目標が実行できたかどうか、達成状況の経過表を添付すればよかった。 ○この会議で得られた情報を活用するため、各機関との連携が必要である。
その他関係機関参加者	<ul style="list-style-type: none"> ○各関係機関が集まり、報告、意見交換ができた。(連合会) ○治療中の者に保健指導を行うことにより、合併症の改善ができればとの願いが伝わった。病院で行う事業に対し、市の保健師との連携は欠かせない。(保健所) ○医師の視点からみた意見や質問、市の事業への期待や助言が参考になった。(市) ○各機関の取り組みを知りよかった。今後も連携していきたい。厚労省の方針など、参考になった。(市) ○会議で一同に会し、情報を共有できたこと(市) ○医療・福祉・保健の連携の糸口が事例を通じて見えてきた 	<ul style="list-style-type: none"> ○全体像として集団の比較と個人の比較では意味が異なる。個人の経年比較は参考になる。(連合会) ○モデル事業に終わらず今後の検討が大切。多くのスタッフで知恵や意見を出し合うこと。(保健所) ○治療中の者への保健指導の有無によるデータの差が参考になった。今後、データの示し方など努力したい。今後も市の事業に協力を願いたい。(市) ○連合会のデータの活用と健診・保健指導へのリンク。 ○健診・保健指導に歯科が介入しており効果を示している。今後この会に歯科も参加して欲しい。(市) ○人間関係ができて初めて保健指導につながるため、地道な努力、情報交換の場が必要。(市) ○事例をもとに具体的な体制づくりが必要ではないか。(市) ○今後、このような事例の解決策が見出せるような会を継続してはどうか。(市)

VI 次年度の予定(案)

		検討会 (予定)	WG② (予定)	実施機関 (国保直診10ヶ所)	生活習慣病地域 支援連携会議 (予定)	データ分析 (検査値、処方箋、アセスメント票、 患者満足度調査票等)
平成22年度	4月					
	5月					
	6月			○継続支援6ヶ月【2回目】終了		
	7月				★	
	8月					
	9月					
	10月		第8回			
	11月	★		○継続支援12ヶ月【4回目】終了		
	12月					
	1月				★	↓
	2月		第9回			
	3月	★				

【参考資料】

特定健診・保健指導実施状況概況

第7回 市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会

平成22年3月29日

①性・年齢階級別にみた特定健診受診対象者に占める受診者の割合

【検討会資料 資料1 図表1に対応】

	総計			男性			女性		
	健診受診対象者数	健診受診者数	受診率	健診受診対象者数	健診受診者数	受診率	健診受診対象者数	健診受診者数	受診率
40～44歳	1,630,399	256,772	15.7%	878,581	119,810	13.6%	751,818	136,962	18.2%
45～49歳	1,519,463	271,048	17.8%	804,195	123,672	15.4%	715,268	147,376	20.6%
50～54歳	1,734,574	343,063	19.8%	898,948	145,653	16.2%	835,626	197,410	23.6%
55～59歳	2,749,172	652,765	23.7%	1,307,538	237,237	18.1%	1,441,634	415,528	28.8%
60～64歳	4,147,149	1,283,017	30.9%	1,769,218	432,375	24.4%	2,377,931	850,642	35.8%
65～69歳	5,599,163	2,113,809	37.8%	2,588,656	870,716	33.6%	3,010,507	1,243,093	41.3%
70～74歳	5,170,254	2,022,365	39.1%	2,379,074	875,748	36.8%	2,791,180	1,146,617	41.1%
合計	22,550,174	6,942,839	30.8%	10,626,210	2,805,211	26.4%	11,923,964	4,137,628	34.7%

※平成21年9月時点の速報値

②都道府県別にみた性別健診受診率

【検討会資料 資料1 図表2、3に対応】

	総計			男性			女性		
	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率
北海道	979,698	204,121	20.8%	435,011	81,136	18.7%	544,687	122,985	22.6%
青森県	314,846	81,810	26.0%	151,976	32,851	21.6%	162,870	48,959	30.1%
岩手県	265,961	99,522	37.4%	127,173	40,503	31.8%	138,788	59,019	42.5%
宮城県	400,856	190,860	47.6%	191,441	80,787	42.2%	209,415	110,073	52.6%
秋田県	215,995	71,030	32.9%	101,669	29,612	29.1%	114,326	41,418	36.2%
山形県	214,125	86,000	40.2%	104,776	39,101	37.3%	109,349	46,899	42.9%
福島県	370,778	134,765	36.3%	182,650	57,335	31.4%	188,128	77,430	41.2%
茨城県	570,949	175,561	30.7%	283,236	74,360	26.3%	287,713	101,201	35.2%
栃木県	375,919	99,873	26.6%	185,354	42,569	23.0%	190,565	57,304	30.1%
群馬県	385,622	145,256	37.7%	188,289	60,750	32.3%	197,333	84,506	42.8%
埼玉県	1,274,026	405,675	31.8%	615,661	166,751	27.1%	658,365	238,924	36.3%
千葉県	1,139,428	406,155	35.6%	549,078	166,690	30.4%	590,350	239,465	40.6%
東京都	2,237,919	931,342	41.6%	1,054,201	362,581	34.4%	1,183,718	568,761	48.0%
神奈川県	1,486,149	370,904	25.0%	700,780	145,129	20.7%	785,369	225,775	28.7%
新潟県	417,336	161,898	38.8%	201,166	68,540	34.1%	216,170	93,358	43.2%
富山県	171,448	70,673	41.2%	77,471	26,181	33.8%	93,977	44,492	47.3%
石川県	188,940	60,867	32.2%	86,983	23,717	27.3%	101,957	37,150	36.4%
福井県	123,703	30,577	24.7%	57,953	12,355	21.3%	65,750	18,222	27.7%
山梨県	165,234	57,433	34.8%	81,681	25,117	30.8%	83,553	32,316	38.7%
長野県	374,451	144,256	38.5%	179,689	59,847	33.3%	194,762	84,409	43.3%
岐阜県	376,480	131,992	35.1%	176,939	53,540	30.3%	199,541	78,452	39.3%
静岡県	692,994	196,342	28.3%	332,812	79,759	24.0%	360,182	116,583	32.4%
愛知県	1,192,693	403,554	33.8%	560,554	165,003	29.4%	632,139	238,551	37.7%
三重県	321,588	100,434	31.2%	149,787	39,320	26.3%	171,801	61,114	35.6%
滋賀県	205,565	71,292	34.7%	97,174	28,926	29.8%	108,391	42,366	39.1%
京都府	416,955	111,283	26.7%	190,844	44,187	23.2%	226,111	67,096	29.7%
大阪府	1,613,706	399,907	24.8%	753,336	158,149	21.0%	860,370	241,758	28.1%
兵庫県	947,912	288,827	30.5%	430,003	115,902	27.0%	517,909	172,925	33.4%
奈良県	245,558	58,869	24.0%	112,765	23,047	20.4%	132,793	35,822	27.0%
和歌山県	212,697	36,727	17.3%	98,883	15,271	15.4%	113,814	21,456	18.9%
鳥取県	103,221	24,137	23.4%	49,082	9,158	18.7%	54,139	14,979	27.7%
島根県	124,582	45,173	36.3%	58,412	17,553	30.1%	66,170	27,620	41.7%
岡山県	320,787	80,328	25.0%	149,599	31,025	20.7%	171,188	49,303	28.8%
広島県	463,486	81,801	17.6%	210,870	32,453	15.4%	252,616	49,348	19.5%
山口県	266,734	56,826	21.3%	117,720	20,733	17.6%	149,014	36,093	24.2%
徳島県	128,220	40,543	31.6%	60,361	16,100	26.7%	67,859	24,443	36.0%
香川県	168,439	61,900	36.7%	79,153	24,528	31.0%	89,286	37,372	41.9%
愛媛県	273,643	63,648	23.3%	125,180	24,663	19.7%	148,463	38,985	26.3%
高知県	152,829	36,227	23.7%	72,539	14,311	19.7%	80,290	21,916	27.3%
福岡県	823,831	195,313	23.7%	373,038	76,386	20.5%	450,793	118,927	26.4%
佐賀県	149,814	48,897	32.6%	70,827	20,325	28.7%	78,987	28,572	36.2%
長崎県	289,916	82,091	28.3%	135,702	32,805	24.2%	154,214	49,286	32.0%
熊本県	354,336	98,075	27.7%	167,644	41,337	24.7%	186,692	56,738	30.4%
大分県	213,825	75,826	35.5%	97,491	29,305	30.1%	116,334	46,521	40.0%
宮崎県	231,356	62,129	26.9%	110,301	25,815	23.4%	121,055	36,314	30.0%
鹿児島県	323,412	90,149	27.9%	152,790	37,362	24.5%	170,622	52,787	30.9%
沖縄県	262,212	71,971	27.4%	136,166	32,336	23.7%	126,046	39,635	31.4%
全国	22,550,174	6,942,839	30.8%	10,626,210	2,805,211	26.4%	11,923,964	4,137,628	34.7%

※平成21年9月時点の速報値

③都道府県別にみた年齢調整後受診率

【検討会資料 資料1 図表2、3に対応】

	年齢調整前受診率			年齢調整後受診率		
	総計	男性	女性	総計	男性	女性
北海道	20.8%	18.7%	22.6%	20.7%	18.5%	22.6%
青森県	26.0%	21.6%	30.1%	26.9%	22.7%	30.7%
岩手県	37.4%	31.8%	42.5%	37.3%	31.9%	42.0%
宮城県	47.6%	42.2%	52.6%	48.0%	42.6%	52.8%
秋田県	32.9%	29.1%	36.2%	32.6%	28.9%	35.8%
山形県	40.2%	37.3%	42.9%	40.0%	37.1%	42.6%
福島県	36.3%	31.4%	41.2%	36.8%	31.9%	41.3%
茨城県	30.7%	26.3%	35.2%	31.5%	26.9%	35.7%
栃木県	26.6%	23.0%	30.1%	27.2%	23.5%	30.5%
群馬県	37.7%	32.3%	42.8%	38.2%	32.6%	43.2%
埼玉県	31.8%	27.1%	36.3%	31.8%	26.7%	36.3%
千葉県	35.6%	30.4%	40.6%	35.7%	30.1%	40.6%
東京都	41.6%	34.4%	48.0%	42.9%	35.9%	49.1%
神奈川県	25.0%	20.7%	28.7%	24.9%	20.6%	28.8%
新潟県	38.8%	34.1%	43.2%	38.1%	33.2%	42.4%
富山県	41.2%	33.8%	47.3%	38.8%	31.6%	45.2%
石川県	32.2%	27.3%	36.4%	31.4%	26.6%	35.8%
福井県	24.7%	21.3%	27.7%	24.3%	20.9%	27.2%
山梨県	34.8%	30.8%	38.7%	35.2%	31.0%	38.9%
長野県	38.5%	33.3%	43.3%	38.0%	32.7%	42.8%
岐阜県	35.1%	30.3%	39.3%	34.7%	29.7%	39.1%
静岡県	28.3%	24.0%	32.4%	28.1%	23.5%	32.1%
愛知県	33.8%	29.4%	37.7%	33.4%	28.7%	37.6%
三重県	31.2%	26.3%	35.6%	30.4%	25.2%	35.0%
滋賀県	34.7%	29.8%	39.1%	33.9%	28.7%	38.6%
京都府	26.7%	23.2%	29.7%	26.2%	22.6%	29.4%
大阪府	24.8%	21.0%	28.1%	24.9%	21.1%	28.2%
兵庫県	30.5%	27.0%	33.4%	29.8%	26.2%	33.0%
奈良県	24.0%	20.4%	27.0%	23.6%	19.9%	26.8%
和歌山県	17.3%	15.4%	18.9%	17.3%	15.5%	18.9%
鳥取県	23.4%	18.7%	27.7%	23.0%	18.4%	27.0%
島根県	36.3%	30.1%	41.7%	34.4%	28.6%	39.6%
岡山県	25.0%	20.7%	28.8%	23.8%	19.5%	27.6%
広島県	17.6%	15.4%	19.5%	16.9%	14.6%	19.0%
山口県	21.3%	17.6%	24.2%	19.9%	16.5%	23.1%
徳島県	31.6%	26.7%	36.0%	31.5%	26.6%	35.8%
香川県	36.7%	31.0%	41.9%	35.7%	30.1%	40.7%
愛媛県	23.3%	19.7%	26.3%	23.0%	19.6%	26.0%
高知県	23.7%	19.7%	27.3%	23.8%	20.0%	27.1%
福岡県	23.7%	19.1%	27.5%	23.6%	19.3%	27.5%
佐賀県	32.6%	28.7%	36.2%	32.9%	29.2%	36.3%
長崎県	28.3%	24.2%	32.0%	28.7%	24.8%	32.1%
熊本県	27.7%	24.7%	30.4%	28.0%	25.1%	30.6%
大分県	35.5%	30.1%	40.0%	34.6%	29.4%	39.2%
宮崎県	26.9%	23.4%	30.0%	27.3%	24.0%	30.2%
鹿児島県	27.9%	24.5%	30.9%	28.0%	24.8%	30.9%
沖縄県	27.4%	23.7%	31.4%	31.2%	27.4%	34.7%
全国	30.8%	26.4%	34.7%			

※平成21年9月時点の速報値

※年齢調整については、各都道府県の性・年齢階級別受診率をもとに実施

④性・年齢階級別にみた健診受診者(評価対象者)に占める 内臓脂肪症候群該当者・予備群該当者の割合

【検討会資料 資料1 図表4に対応】

	総計					
	健診受診者数 (評価対象者数)	内臓脂肪症候群 該当者数	割合	内臓脂肪症候群 予備群該当者数	割合	内臓脂肪症候群 該当者・予備群 該当者割合
40～44歳	256,012	22,582	8.8%	28,289	11.0%	19.9%
45～49歳	270,326	30,100	11.1%	30,202	11.2%	22.3%
50～54歳	342,218	43,946	12.8%	38,747	11.3%	24.2%
55～59歳	651,024	89,662	13.8%	69,612	10.7%	24.5%
60～64歳	1,280,183	187,576	14.7%	132,476	10.3%	25.0%
65～69歳	2,110,030	357,603	16.9%	248,811	11.8%	28.7%
70～74歳	2,017,131	411,884	20.4%	263,028	13.0%	33.5%
合計	6,926,924	1,143,353	16.5%	811,165	11.7%	28.2%
	男性					
	健診受診者数 (評価対象者数)	内臓脂肪症候群 該当者数	割合	内臓脂肪症候群 予備群該当者数	割合	内臓脂肪症候群 該当者・予備群 該当者割合
40～44歳	119,475	19,298	16.2%	22,985	19.2%	35.4%
45～49歳	123,366	24,923	20.2%	23,691	19.2%	39.4%
50～54歳	145,359	33,858	23.3%	27,475	18.9%	42.2%
55～59歳	236,727	60,130	25.4%	43,026	18.2%	43.6%
60～64歳	432,028	112,777	26.1%	75,428	17.5%	43.6%
65～69歳	870,094	221,776	25.5%	152,132	17.5%	43.0%
70～74歳	874,097	244,168	27.9%	159,505	18.2%	46.2%
合計	2,801,146	716,930	25.6%	504,242	18.0%	43.6%
	女性					
	健診受診者数 (評価対象者数)	内臓脂肪症候群 該当者数	割合	内臓脂肪症候群 予備群該当者数	割合	内臓脂肪症候群 該当者・予備群 該当者割合
40～44歳	136,537	3,284	2.4%	5,304	3.9%	6.3%
45～49歳	146,960	5,177	3.5%	6,511	4.4%	8.0%
50～54歳	196,859	10,088	5.1%	11,272	5.7%	10.9%
55～59歳	414,297	29,532	7.1%	26,586	6.4%	13.5%
60～64歳	848,155	74,799	8.8%	57,048	6.7%	15.5%
65～69歳	1,239,936	135,827	11.0%	96,679	7.8%	18.8%
70～74歳	1,143,034	167,716	14.7%	103,523	9.1%	23.7%
合計	4,125,778	426,423	10.3%	306,923	7.4%	17.8%

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分ならびに特定健診保健指導実施状況アンケートでの回答の集計結果

※特定健診等データ管理システム利用保険者は評価対象者数で集計

※アンケートでのデータ不備のため集計対象外の保険者あり

⑤性・年齢階級別にみた階層化結果

【検討会資料 資料1 図表5に対応】

	総計							
	健診受診者数 (評価対象者数)	動機付け支援 対象者数	積極的支援 対象者数	保健指導 対象者数	割合	服薬による 情報提供者数	割合	その他の 情報提供者数
40～44歳	245,878	18,797	31,905	50,702	20.6%	8,444	3.4%	186,732
45～49歳	259,828	20,644	34,054	54,698	21.1%	16,485	6.3%	188,645
50～54歳	329,514	25,703	41,730	67,433	20.5%	31,308	9.5%	230,773
55～59歳	625,846	45,025	66,499	111,524	17.8%	79,857	12.8%	434,465
60～64歳	1,228,767	78,112	103,587	181,699	14.8%	199,945	16.3%	847,123
65～69歳	2,020,877	291,446		291,446	14.4%	407,049	20.1%	1,322,382
70～74歳	1,931,175	253,624		253,624	13.1%	497,594	25.8%	1,179,957
合計	6,641,885	733,351	277,775	1,011,126	15.2%	1,240,682	18.7%	4,390,077
	男性							
	健診受診者数 (評価対象者数)	動機付け支援 対象者数	積極的支援 対象者数	保健指導 対象者数	割合	服薬による 情報提供者数	割合	その他の 情報提供者数
40～44歳	114,867	11,470	27,487	38,957	33.9%	6,204	5.4%	69,706
45～49歳	118,621	11,480	28,756	40,236	33.9%	11,520	9.7%	66,865
50～54歳	140,069	12,260	33,211	45,471	32.5%	19,425	13.9%	75,173
55～59歳	228,113	18,662	48,183	66,845	29.3%	41,448	18.2%	119,820
60～64歳	415,539	29,850	69,447	99,297	23.9%	95,830	23.1%	220,412
65～69歳	834,572	174,421		174,421	20.9%	211,895	25.4%	448,256
70～74歳	837,353	152,852		152,852	18.3%	257,420	30.7%	427,081
合計	2,689,134	410,995	207,084	618,079	23.0%	643,742	23.9%	1,427,313
	女性							
	健診受診者数 (評価対象者数)	動機付け支援 対象者数	積極的支援 対象者数	保健指導 対象者数	割合	服薬による 情報提供者数	割合	その他の 情報提供者数
40～44歳	131,011	7,327	4,418	11,745	9.0%	2,240	1.7%	117,026
45～49歳	141,207	9,164	5,298	14,462	10.2%	4,965	3.5%	121,780
50～54歳	189,445	13,443	8,519	21,962	11.6%	11,883	6.3%	155,600
55～59歳	397,733	26,363	18,316	44,679	11.2%	38,409	9.7%	314,645
60～64歳	813,228	48,262	34,140	82,402	10.1%	104,115	12.8%	626,711
65～69歳	1,186,305	117,025		117,025	9.9%	195,154	16.5%	874,126
70～74歳	1,093,822	100,772		100,772	9.2%	240,174	22.0%	752,876
合計	3,952,751	322,356	70,691	393,047	9.9%	596,940	15.1%	2,962,764

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

⑥都道府県別にみた健診受診者 (評価対象者)に占める保健指導対象者割合

【検討会資料 資料1 図表6に対応】

	評価対象者数	動機付け支援 対象者数	積極的支援 対象者数	保健指導 対象者数	割合
北海道	137,972	15,868	6,355	22,223	16.1%
青森県	81,037	7,916	3,601	11,517	14.2%
岩手県	99,545	13,563	5,314	18,877	19.0%
宮城県	193,945	25,047	12,411	37,458	19.3%
秋田県	71,770	8,501	3,970	12,471	17.4%
山形県	86,057	9,234	4,545	13,779	16.0%
福島県	103,650	11,919	5,038	16,957	16.4%
茨城県	176,332	22,377	10,646	33,023	18.7%
栃木県	99,977	10,955	4,545	15,500	15.5%
群馬県	145,740	15,509	6,354	21,863	15.0%
埼玉県	407,262	46,581	15,073	61,654	15.1%
千葉県	352,064	40,436	15,428	55,864	15.9%
東京都	934,308	89,905	39,307	129,212	13.8%
神奈川県	372,473	39,588	12,385	51,973	14.0%
新潟県	162,456	16,424	6,819	23,243	14.3%
富山県	70,791	7,959	2,512	10,471	14.8%
石川県	60,888	5,917	1,991	7,908	13.0%
福井県	30,586	3,539	1,312	4,851	15.9%
山梨県	57,514	4,823	2,788	7,611	13.2%
長野県	143,756	14,853	5,539	20,392	14.2%
岐阜県	132,216	14,149	5,094	19,243	14.6%
静岡県	198,898	19,624	6,979	26,603	13.4%
愛知県	404,812	44,583	15,429	60,012	14.8%
三重県	101,000	11,112	3,197	14,309	14.2%
滋賀県	72,486	7,816	2,311	10,127	14.0%
京都府	66,790	7,065	2,198	9,263	13.9%
大阪府	362,957	38,318	13,544	51,862	14.3%
兵庫県	229,470	25,070	7,978	33,048	14.4%
奈良県	59,099	6,756	2,048	8,804	14.9%
和歌山県	38,146	4,007	1,767	5,774	15.1%
鳥取県	26,290	2,659	794	3,453	13.1%
島根県	45,666	4,426	1,190	5,616	12.3%
岡山県	67,292	8,682	2,477	11,159	16.6%
広島県	81,837	10,513	3,068	13,581	16.6%
山口県	56,914	5,706	1,505	7,211	12.7%
徳島県	40,543	4,531	1,623	6,154	15.2%
香川県	61,923	7,717	2,510	10,227	16.5%
愛媛県	63,696	7,813	3,037	10,850	17.0%
高知県	36,424	4,750	2,036	6,786	18.6%
福岡県	194,233	23,347	7,818	31,165	16.0%
佐賀県	38,024	4,525	1,645	6,170	16.2%
長崎県	88,956	10,256	3,750	14,006	15.7%
熊本県	98,313	11,378	5,389	16,767	17.1%
大分県	75,898	10,011	3,331	13,342	17.6%
宮崎県	49,255	6,234	2,341	8,575	17.4%
鹿児島県	90,582	11,026	3,666	14,692	16.2%
沖縄県	72,042	10,363	5,117	15,480	21.5%
全国	6,641,885	733,351	277,775	1,011,126	15.2%

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

⑦都道府県別にみた動機付け支援利用率・終了率

【検討会資料 資料1 図表7に対応】

	対象者数 (人)	利用者数		終了者数	
		(人)	利用率	(人)	終了率
北海道	23,537	8,043	34.2%	5,396	22.9%
青森県	7,987	2,613	32.7%	1,802	22.6%
岩手県	13,563	2,119	15.6%	1,930	14.2%
宮城県	25,047	3,567	14.2%	3,201	12.8%
秋田県	8,501	1,395	16.4%	1,188	14.0%
山形県	9,234	2,922	31.6%	2,399	26.0%
福島県	14,192	2,642	18.6%	2,323	16.4%
茨城県	22,377	5,218	23.3%	4,693	21.0%
栃木県	10,955	3,053	27.9%	2,439	22.3%
群馬県	15,509	2,712	17.5%	1,925	12.4%
埼玉県	46,581	7,407	15.9%	4,606	9.9%
千葉県	45,295	9,226	20.4%	7,378	16.3%
東京都	89,905	18,654	20.7%	8,518	9.5%
神奈川県	39,588	6,810	17.2%	2,942	7.4%
新潟県	16,424	5,496	33.5%	3,947	24.0%
富山県	7,959	1,787	22.5%	1,538	19.3%
石川県	5,917	1,845	31.2%	1,675	28.3%
福井県	3,539	1,035	29.2%	712	20.1%
山梨県	4,823	2,425	50.3%	2,231	46.3%
長野県	14,958	5,469	36.6%	4,275	28.6%
岐阜県	14,149	5,429	38.4%	4,513	31.9%
静岡県	19,624	5,796	29.5%	4,073	20.8%
愛知県	44,583	7,122	16.0%	4,614	10.3%
三重県	11,112	1,911	17.2%	1,144	10.3%
滋賀県	7,816	1,547	19.8%	1,146	14.7%
京都府	11,600	2,083	18.0%	1,125	9.7%
大阪府	42,369	5,934	14.0%	3,411	8.1%
兵庫県	31,999	9,080	28.4%	5,362	16.8%
奈良県	6,756	1,504	22.3%	722	10.7%
和歌山県	3,882	1,033	26.6%	881	22.7%
鳥取県	2,659	682	25.6%	438	16.5%
島根県	4,426	751	17.0%	462	10.4%
岡山県	10,355	2,127	20.5%	883	8.5%
広島県	10,513	3,468	33.0%	2,193	20.9%
山口県	5,706	1,220	21.4%	849	14.9%
徳島県	4,531	1,955	43.1%	1,870	41.3%
香川県	7,717	1,150	14.9%	996	12.9%
愛媛県	7,813	3,289	42.1%	2,795	35.8%
高知県	4,750	1,478	31.1%	1,241	26.1%
福岡県	23,473	8,203	34.9%	6,984	29.8%
佐賀県	5,779	2,378	41.1%	1,921	33.2%
長崎県	10,256	4,147	40.4%	3,349	32.7%
熊本県	11,378	4,617	40.6%	4,022	35.3%
大分県	10,011	2,798	27.9%	2,351	23.5%
宮崎県	7,965	3,012	37.8%	2,372	29.8%
鹿児島県	11,026	3,872	35.1%	2,491	22.6%
沖縄県	10,363	4,012	38.7%	3,468	33.5%
全国	768,502	185,036	24.1%	130,794	17.0%

※平成21年9月時点の速報値

※平成21年12月の第6回「市町村国保における特定健診・保健指導に関する検討会」の速報値全国平均動機付け支援利用率23.0%、動機付け支援終了率16.4%の修正である

⑧都道府県別にみた積極的支援利用率・終了率

【検討会資料 資料1 図表8に対応】

	対象者数 (人)	利用者数		終了者数	
		(人)	利用率	(人)	終了率
北海道	9,168	2,891	31.5%	1,367	14.9%
青森県	3,627	707	19.5%	379	10.4%
岩手県	5,314	688	12.9%	610	11.5%
宮城県	12,411	1,729	13.9%	1,159	9.3%
秋田県	3,970	404	10.2%	285	7.2%
山形県	4,545	1,123	24.7%	698	15.4%
福島県	5,857	837	14.3%	647	11.0%
茨城県	10,646	2,085	19.6%	1,179	11.1%
栃木県	4,545	1,367	30.1%	706	15.5%
群馬県	6,354	889	14.0%	660	10.4%
埼玉県	15,073	1,921	12.7%	1,105	7.3%
千葉県	17,188	3,057	17.8%	1,385	8.1%
東京都	39,307	6,880	17.5%	2,009	5.1%
神奈川県	12,385	1,201	9.7%	339	2.7%
新潟県	6,819	1,915	28.1%	1,012	14.8%
富山県	2,512	431	17.2%	335	13.3%
石川県	1,991	573	28.8%	356	17.9%
福井県	1,312	305	23.2%	187	14.3%
山梨県	2,788	894	32.1%	400	14.3%
長野県	5,588	2,142	38.3%	1,363	24.4%
岐阜県	5,094	1,732	34.0%	1,159	22.8%
静岡県	6,979	1,655	23.7%	878	12.6%
愛知県	15,429	1,761	11.4%	879	5.7%
三重県	3,197	289	9.0%	117	3.7%
滋賀県	2,311	357	15.4%	243	10.5%
京都府	3,879	461	11.9%	190	4.9%
大阪府	14,724	1,353	9.2%	548	3.7%
兵庫県	10,171	2,243	22.1%	821	8.1%
奈良県	2,048	406	19.8%	203	9.9%
和歌山県	1,694	324	19.1%	270	15.9%
鳥取県	794	148	18.6%	82	10.3%
島根県	1,190	187	15.7%	60	5.0%
岡山県	2,782	394	14.2%	182	6.5%
広島県	3,068	538	17.5%	274	8.9%
山口県	1,505	292	19.4%	164	10.9%
徳島県	1,623	622	38.3%	490	30.2%
香川県	2,510	307	12.2%	246	9.8%
愛媛県	3,037	1,017	33.5%	606	20.0%
高知県	2,036	537	26.4%	303	14.9%
福岡県	7,872	2,325	29.5%	1,435	18.2%
佐賀県	2,165	784	36.2%	441	20.4%
長崎県	3,750	1,431	38.2%	533	14.2%
熊本県	5,389	1,660	30.8%	1,079	20.0%
大分県	3,331	842	25.3%	604	18.1%
宮崎県	2,954	787	26.6%	347	11.7%
鹿児島県	3,666	1,150	31.4%	469	12.8%
沖縄県	5,117	1,921	37.5%	918	17.9%
全国	289,715	57,562	19.9%	29,722	10.3%

※平成21年9月時点の速報値

⑨都道府県別にみた服薬の状況(質問票より)

【検討会資料 資料1 図表9に対応】

	評価対象者数	高血圧症の治療にかかる薬剤を服薬している人		脂質異常症の治療にかかる薬剤を服薬している人		糖尿病の治療にかかる薬剤を服薬している人	
			割合		割合		割合
北海道	205,182	60,650	29.6%	33,648	16.4%	13,267	6.5%
青森県	81,834	27,321	33.4%	12,739	15.6%	4,897	6.0%
岩手県	99,545	29,335	29.5%	11,888	11.9%	5,616	5.6%
宮城県	193,945	61,414	31.7%	32,704	16.9%	11,972	6.2%
秋田県	71,770	21,172	29.5%	11,253	15.7%	3,322	4.6%
山形県	86,057	26,365	30.6%	13,021	15.1%	4,639	5.4%
福島県	135,120	46,050	34.1%	22,855	16.9%	7,491	5.5%
茨城県	176,332	48,138	27.3%	21,927	12.4%	8,825	5.0%
栃木県	99,977	29,160	29.2%	15,720	15.7%	5,501	5.5%
群馬県	145,740	47,608	32.7%	23,829	16.4%	8,571	5.9%
埼玉県	407,262	128,606	31.6%	66,228	16.3%	22,257	5.5%
千葉県	406,624	110,769	27.2%	70,668	17.4%	24,740	6.1%
東京都	934,308	285,956	30.6%	169,509	18.1%	55,786	6.0%
神奈川県	372,473	110,453	29.7%	66,462	17.8%	18,218	4.9%
新潟県	162,456	50,602	31.1%	29,187	18.0%	8,504	5.2%
富山県	70,791	23,977	33.9%	15,348	21.7%	4,656	6.6%
石川県	60,888	20,378	33.5%	12,787	21.0%	3,982	6.5%
福井県	30,586	7,404	24.2%	4,708	15.4%	1,554	5.1%
山梨県	57,514	15,213	26.5%	7,214	12.5%	3,102	5.4%
長野県	144,539	43,571	30.1%	23,139	16.0%	7,776	5.4%
岐阜県	132,216	38,861	29.4%	22,574	17.1%	7,470	5.6%
静岡県	198,898	59,421	29.9%	33,701	16.9%	10,953	5.5%
愛知県	404,812	127,420	31.5%	76,807	19.0%	27,027	6.7%
三重県	101,000	31,534	31.2%	19,642	19.4%	5,827	5.8%
滋賀県	72,486	21,864	30.2%	13,265	18.3%	3,938	5.4%
京都府	67,140	19,905	29.6%	11,890	17.7%	3,876	5.8%
大阪府	396,058	119,815	30.3%	76,123	19.2%	23,885	6.0%
兵庫県	288,990	82,031	28.4%	54,827	19.0%	16,354	5.7%
奈良県	59,099	16,913	28.6%	10,934	18.5%	3,113	5.3%
和歌山県	38,146	10,545	27.6%	6,004	15.7%	1,796	4.7%
鳥取県	26,290	7,668	29.2%	5,170	19.7%	1,399	5.3%
島根県	45,666	15,623	34.2%	9,212	20.2%	2,849	6.2%
岡山県	80,663	23,432	29.0%	12,507	15.5%	6,188	7.7%
広島県	81,837	21,556	26.3%	14,767	18.0%	4,451	5.4%
山口県	56,914	17,480	30.7%	11,049	19.4%	2,930	5.1%
徳島県	40,543	13,346	32.9%	6,601	16.3%	2,500	6.2%
香川県	61,923	19,815	32.0%	10,945	17.7%	4,222	6.8%
愛媛県	63,696	17,373	27.3%	9,931	15.6%	2,770	4.3%
高知県	36,424	9,788	26.9%	4,636	12.7%	1,901	5.2%
福岡県	194,233	49,851	25.7%	27,947	14.4%	9,421	4.9%
佐賀県	48,998	12,378	25.3%	5,644	11.5%	2,596	5.3%
長崎県	88,956	29,103	32.7%	13,729	15.4%	5,159	5.8%
熊本県	98,313	26,742	27.2%	12,083	12.3%	4,343	4.4%
大分県	75,898	21,635	28.5%	9,807	12.9%	4,082	5.4%
宮崎県	62,158	18,338	29.5%	7,608	12.2%	2,545	4.1%
鹿児島県	90,582	27,419	30.3%	11,354	12.5%	4,582	5.1%
沖縄県	72,042	21,418	29.7%	9,306	12.9%	4,087	5.7%
全国	6,926,924	2,075,416	30.0%	1,172,897	16.9%	394,940	5.7%

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録ならびに特定健診保健指導実施状況アンケートでの回答の集計結果

※特定健診等データ管理システム利用保険者は評価対象者数で集計

※アンケートでのデータ不備のため集計対象外の保険者あり

⑩都道府県別にみた喫煙の状況(質問票より)

【検討会資料 資料1 図表10に対応】

	評価対象者数	たばこを吸っている人	
			割合
北海道	137,877	25,034	18.2%
青森県	81,037	13,387	16.5%
岩手県	99,545	13,788	13.9%
宮城県	193,945	33,168	17.1%
秋田県	71,770	10,618	14.8%
山形県	86,057	13,963	16.2%
福島県	103,650	16,679	16.1%
茨城県	176,332	27,383	15.5%
栃木県	99,977	15,228	15.2%
群馬県	145,740	27,543	18.9%
埼玉県	407,262	59,804	14.7%
千葉県	352,064	55,745	15.8%
東京都	934,308	170,353	18.2%
神奈川県	372,473	52,863	14.2%
新潟県	162,456	23,555	14.5%
富山県	70,791	8,674	12.3%
石川県	60,888	8,329	13.7%
福井県	30,586	4,058	13.3%
山梨県	57,514	11,141	19.4%
長野県	143,756	19,058	13.3%
岐阜県	132,216	18,763	14.2%
静岡県	198,898	26,389	13.3%
愛知県	404,812	59,018	14.6%
三重県	101,000	12,938	12.8%
滋賀県	72,486	9,903	13.7%
京都府	66,790	8,775	13.1%
大阪府	362,957	59,295	16.3%
兵庫県	229,470	29,285	12.8%
奈良県	59,099	7,045	11.9%
和歌山県	38,146	5,431	14.2%
鳥取県	26,290	3,017	11.5%
島根県	45,666	5,173	11.3%
岡山県	67,292	8,472	12.6%
広島県	81,837	9,586	11.7%
山口県	56,914	6,337	11.1%
徳島県	40,543	5,389	13.3%
香川県	61,923	7,962	12.9%
愛媛県	63,696	7,257	11.4%
高知県	36,424	5,027	13.8%
福岡県	194,233	27,069	13.9%
佐賀県	38,024	5,554	14.6%
長崎県	88,956	11,926	13.4%
熊本県	98,313	13,813	14.1%
大分県	75,898	9,300	12.3%
宮崎県	49,255	5,936	12.1%
鹿児島県	90,582	10,377	11.5%
沖縄県	72,042	10,073	14.0%
全国	6,641,790	999,481	15.0%

※上記は平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果